

# 第13章 福祉・保健医療・衛生・環境

1 福祉	259
(1) 心のこもった地域社会づくり	
(2) 老人福祉	
(3) 障害者福祉	
(4) 児童福祉	
(5) 母子及び寡婦福祉	
(6) 生活保護	
13-1 地域保健福祉システムの取り組み状況	260
13-2 群島老齢人口の推移	261
13-3 市町村別100歳以上者の状況	262
13-4 群島老人ホーム入所者数の推移	263
13-5 老人クラブの状況	263
13-6 介護保険	264
13-7 介護保険指定サービス事業者の状況	265
13-8 身体障害者手帳所持状況	266
13-9 知的障害者療育手帳交付状況	267
13-10 児童相談状況	268
13-11 平成21年度市町村別児童相談件数	268
13-12 過去3年間の虐待認定件数	268
13-13 児童の福祉施設入所状況	269
13-14 市町村別保護状況の推移	270
13-15 年度別奄美群島の保護率の推移（人口千分比）	272
13-16 平成21年度市町村別保護率の状況（人口千分比）	272
13-17 市町村別保護費支出状況	273
13-18 群島内の社会福祉施設	274
13-19 国民健康保険実施状況	282
13-20 後期高齢者医療実施状況	284
13-21 国民年金	285
13-22 政府管掌健康保険・厚生年金保険適用状況	290
13-23 健康保険法第3条第2項被保険者適用状況	290
2 保健医療・衛生	291
(1) 保健医療	
(2) 衛生	
13-24 医療施設数	292
13-25 医療施設等従事者数	293
13-26 診療科目の状況	294
13-27 巡回診療（県立大島病院）の実施状況	295
13-28 救急医療体制	296

13-29	離島急患搬送状況	297
13-30	環境衛生施設数	298
13-31	主要死因別死亡者数	299
13-32	感染症発生状況	300
13-33	島別・市町村別水道普及状況	301
13-34	ごみの減量処理率の推移	302
13-35	非水洗化率の推移	302
3	環 境	303
(1)	ハ ブ	
13-36	ハブ咬傷者発生状況	305
13-37	ハブ咬傷被害の部位	306
13-38	平成22年ハブ買上げ状況	306
(2)	ジャワマンガースの防除	307
13-39	奄美大島におけるジャワマンガース捕獲状況	309
13-40	奄美大島におけるマンガース捕獲数及び捕獲努力の経年変化	309
13-41	平成22年度前半（4月～9月）のマンガース捕獲努力の投入状況（のべなわ日）	310
13-42	平成22年度前半（4月～9月）のマンガース捕獲密度と捕獲地域	310
13-43	平成21年度のマンガース捕獲地点	311
13-44	平成22年度前半（4月～9月）のマンガース捕獲地点	311
(3)	サンゴ礁保全対策	312
13-45	オニヒトデ駆除実績	313

# 1 福祉

## (1) 心のこもった地域社会づくり

高齢者や障害者の方々が社会の担い手として健やかで、安心して、生き生きとした生活を送ることができる地域社会を実現することが求められている。

このような中、高齢者や障害者の方々など援護を必要とする方々の個々の実情に応じたきめ細やかな福祉サービスを提供するため、行政・社会福祉施設・民間福祉活動の連携強化による近隣保健福祉ネットワーク体制の整備が必要である。

## (2) 老人福祉

群島内の人口の高齢化の推移をみると、総人口に占める65歳以上の人口の割合は、昭和40年で総人口の10.0%であったものが、平成2年には19.2%に、平成17年10月1日の国勢調査では、27.7%に達し、国・県よりも速いスピードで人口の高齢化が進んでいる。

高齢化の要因は老齢人口の増加、出生率の低下等による総人口の減や就職等による稼動年齢層の減などが考えられ、特に老齢人口の増加は高齢者の単身世帯や高齢者夫婦世帯の増加を招くことから、一人暮らしの老人や介護認定において自立と認定された方々等を含め、高齢者が要介護・要支援状態とならないための介護予防・生活支援対策等を進めるとともに、介護サービス基盤の整備などを進めていく必要がある。

## (3) 障害者福祉

平成22年3月末現在、群島内における身体障害者手帳所持者数は10,344人、療育手帳所持者数は1,322人、精神保健福祉手帳所持者数は1,168人となっている。

障害者の福祉については、県障害者計画を踏まえ、障害者支援施設などの施設整備はもとより、地域社会の理解と協力のもとで、在宅の障害者の社会参加を積極的に進めることが肝要である。

## (4) 児童福祉

平成21年度の群島内における相談件数は805件（市町村受理114件、大島児童相談所受理691件）となっており、相談種別では養護、障害が多い。

虐待件数は28件（市町村15件、大島児童相談所13件）で、虐待種別としてはネグレクト（養育怠慢）が多くなっている。被虐待児や虐待者への専門的ケアが必要である。

群島内児童の施設入所状況は、平成22年4月1日現在で198人となっている。施設の種別としては、児童養護施設、知的障害児施設、重度心身障害児施設への入所が多く、全体の95%を占めている。

なお、児童の生活習慣・躾の問題、家庭における人間関係や学校生活など、児童の養育に関連する様々な問題等に対処するため「家庭児童相談室」を設置し、専属の相談員による相談・援助等を行っている。

## (5) 母子及び寡婦福祉

母子・寡婦世帯の経済的・社会的な自立と安定を図るため、母子・寡婦福祉資金の貸付事業を行っているほか、職業能力の向上や求職活動に関する支援を目的とした母子自立支援員による相談事業などを行っている。

## (6) 生活保護

被保護世帯及び人員ともに昭和38年度から昭和55年度まで減少傾向をたどり、昭和56年度から一時上昇し昭和60年度からは再び減少傾向にあったが、平成12年度からは増加に転じている。

なお、町村によっては減少しているところもある。

平成21年度の保護率を見ると、県の平均に比べて依然として高率で、国の約3.3倍、県の約2.8倍となっており、その背景としては、経済的基盤の弱さからくる人口流出と、県の中でも進行の速い高齢化等の社会的要因、郡民所得が国民所得・県民所得と比べ、低位にあることなどの経済的要因が挙げられる。

### 13-1 地域保健福祉システムの取り組み状況

資料：大島支庁地域保健福祉課  
期日：平成22年3月31日

市町村名	ネットワーク数	ネットワークの単位	ネットワークの実施主体	アドバイザーセンター設置人員
奄美市 (笠利・住用)	42	自治公民館	市	90
大和村	10	×	村	20
宇検村	14	×	×	78
瀬戸内町	30	集落	町	56
龍郷町	11	自治公民館	社協	39
喜界町	33	×	×	50
徳之島町	30	民生委員担当地区	×	128
天城町	14	自治公民館	×	147
伊仙町	21	×	×	100
和泊町	21	×	町	118
知名町	21	民生委員担当地区	×	153
与論町	9	自治公民館	×	30

## 13-2 群島老齢人口の推移

### (ア) 全国比等

資料：大島支庁地域保健福祉課

年 次	総 人 口	65歳以上の人 口 等			
		実 数	総人口に対する比	同 左 県	同 左 国
昭 和 40 年	183,471人	18,361人	10.0%	8.5%	6.3%
	45	164,114	18,780	11.4	10.1
	50	155,879	20,252	13.0	11.5
	55	156,074	22,116	14.2	12.7
	60	153,062	24,368	15.9	14.2
平 成 2 年	142,834	27,411	19.2	16.6	12.0
	7	135,791	31,153	22.9	19.7
	12	132,315	34,189	25.8	22.6
	17	126,483	35,081	27.7	24.8
	20	122,039	35,173	28.8	26.0
21	120,869	35,077	29.0	26.2	22.7

(注) 昭和40年～平成12年及び平成17年は「国勢調査」、その他は各年3月31日の住民基本台帳による調査

### (イ) 対 県 比

資料：大島支庁地域保健福祉課

年 次	群 島		県	
	総 人 口	65歳以上人口	総 人 口	65歳以上人口
昭 和 40 年	183,471人	18,361人	1,853,541人	157,111人
	45	164,114	18,780	1,729,150
	50	155,879	20,252	1,723,902
	55	156,074	22,116	1,784,623
	60	153,062	24,368	1,819,270
平 成 2 年	142,834	27,411	1,797,824	298,904
	7	135,791	31,153	1,794,224
	12	132,315	34,189	1,786,194
	17	126,483	35,081	1,753,179
年 次	指 数			
昭 和 40 年	100	100	100	100
	45	89.4	102.3	93.3
	50	85.0	110.3	93.0
	55	85.1	120.5	96.3
	60	83.4	132.7	98.2
平 成 2 年	77.9	149.3	97.0	190.3
	7	74.0	169.7	96.8
	12	71.9	185.0	96.4
	17	68.9	186.2	94.6

(注) 「国勢調査」

### 13-3 市町村別100歳以上者の状況

資料：大島支庁地域保健福祉課  
期日：各年9月15日

市町村名	90～99歳			100歳			101歳以上			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
昭和60年	239	691	930	1	4	5	6	10	16	246	705	951
平成7年	260	914	1,174	1	23	24	10	36	46	271	973	1,244
12年	326	1,256	1,582	3	18	21	7	47	54	336	1,321	1,657
17年				1	33	34	8	50	58	9	83	92
20年				8	46	54	12	64	76	20	110	130
21年				4	45	49	11	80	91	15	125	140
22年				10	48	58	6	97	103	16	145	161
奄美市				1	16	17	3	24	27	4	40	44
大和村				0	1	1	0	2	2	0	3	3
宇検村				0	0	0	0	1	1	0	1	1
瀬戸内町				1	6	7	0	9	9	1	15	16
龍郷町				2	2	4	0	3	3	2	5	7
喜界町				1	3	4	1	7	8	2	10	12
徳之島町				0	4	4	0	17	17	0	21	21
天城町				0	2	2	1	5	6	1	7	8
伊仙町				1	7	8	0	13	13	1	20	21
和泊町				1	2	3	0	9	9	1	11	12
知名町				0	2	2	1	1	2	1	3	4
与論町				3	3	6	0	6	6	3	9	12

(注) 年齢基準日：平成20年度以前は各年9月30日

### 13-4 群島老人ホーム入所者数の推移

資料：大島支庁地域保健福祉課  
期日：各年9月末

区分 年次	養護老人ホーム			計
	公立	私立	私	
昭和55年	110人	157人		267人
60年	113	161		274
平成7年	113	162		275
12年	110	155		265
17年	109	154		263
21年	47	215		262
22年	49	215		264

### 13-5 老人クラブの状況

資料：大島支庁地域保健福祉課  
期日：各年3月31日

市町村別	クラブ数	会員数	1クラブ当たり会員数	クラブ加入率(60歳以上)
昭和60年	349	19,734人	56.5人	59.1%
平成7年	350	19,590	55.9	48.6
12年	347	20,661	59.5	49.3
17年	335	19,746	58.9	46.7
20年	303	18,655	61.6	44.1
21年	284	17,347	61.1	40.5
22年	290	17,468	60.2	40.3
(奄美大島)	139	7,667	55.5	33.0
奄美市	70	4,055	57.9	26.6
大和村	12	765	63.8	100.0
宇検村	12	640	53.3	72.6
瀬戸内町	25	1,057	42.3	25.8
龍郷町	20	1,150	57.5	51.3
(喜界島)	40	1,674	41.9	49.2
喜界町	40	1,674	41.9	49.2
(徳之島)	62	5,109	82.4	64.9
徳之島町	22	2,295	104.3	56.6
天城町	13	983	75.6	38.9
伊仙町	27	1,831	67.8	62.2
(沖永良部島)	39	2,438	62.5	41.7
和泊町	16	856	53.5	32.8
知名町	23	1,582	68.8	62.6
(与論島)	10	580	58.0	28.8
与論町	10	580	58.0	28.8

(注) 1 加入率算定高齢者数は、昭和60年、平成7年は「国勢調査」、その他については、年度末住民基本台帳  
2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

## 13－6 介護保険

### 平成20年度市町村別状況

市町村名	人口	第1号被 保険者①	第1号被保 険者登記者 数(2)	②/① (%)	介護保険支出額（百万円）				第1号被保険者1人 あたりの支給額(円)	保険料 (円)
					在宅	地域密着型	施設	計		
総 数	123,869	35,124	7,375	21.0	4,434	804	4,904	10,142	—	—
(奄美大島)	69,964	18,516	4,309	23.3	2,615	308	2,762	5,685	—	—
奄美市	46,926	11,936	2,863	24.0	1,792	228	1,747	3,767	315,557	下記記載
大和村	1,770	618	142	23.0	73	—	130	203	328,016	5,800
宇検村	1,992	756	162	21.4	98	3	133	234	308,542	5,800
瀬戸内町	10,110	3,463	797	23.0	453	25	544	1,022	295,145	4,500
龍郷町	6,166	1,743	345	19.8	199	52	208	459	262,975	4,000
(喜界島)	8,237	2,797	493	17.6	316	32	329	677	242,043	3,500
喜界町	8,237	2,797	493	17.6	316	32	329	677	242,043	3,500
(徳之島)	26,223	7,929	1,502	18.9	991	234	1,012	2,237	—	—
徳之島町	12,122	3,299	614	18.6	412	80	430	922	279,456	4,400
天城町	6,767	2,121	336	15.8	217	56	326	599	282,950	4,000
伊仙町	7,334	2,509	552	22.0	362	98	256	716	285,469	4,300
(沖永良部島)	13,949	4,213	770	18.3	402	212	514	1,128	—	—
和泊町	7,197	2,161	423	19.6	232	98	298	628	290,819	4,080
知名町	6,752	2,052	347	16.9	170	114	216	500	243,285	3,900
(与論島)	5,496	1,669	301	18.0	110	18	287	415	248,672	4,560
与論町	5,496	1,669	301	18.0	110	18	287	415	248,672	4,560

(注) 人口は、平成21年3月31日現在。(平成22年群島福祉の概要より)

介護保険支出額及び第1号被保険者1人あたりの支給額は、平成20年3月サービスから平成21年2月サービス分まで  
介護保険料(円)

旧名瀬市 5,100, 旧住用村 4,800, 旧笠利町 3,800円

### 13-7 介護保険指定サービス事業者の状況

資料：大島支庁地域保健福祉課  
期日：平成22年10月1日

	奄 美 市	大 和 村	宇 検 村	瀬 戸 内 町	龍 郷 町	喜 界 町	徳 之 島 町	天 城 町	伊 仙 町	和 泊 町	知 名 町	与 論 町	合 計
訪問介護	21	1	2	6	3	1	4	3	3	3	2	1	50
訪問入浴介護	3				1	1	1		1	1	1	1	10
訪問看護	44	2	1	9	4	6	8	3	2	3	4	3	89
訪問リハビリテーション	34	2		7	3	5	8	2	2	3	4	3	73
通所介護	14	1	2	3	2	2	2	1	2	3	3	2	37
通所リハビリテーション	11			4	1	1	4	1	1	2	1	1	27
短期入所生活介護	5	1	1	2	2	1	2	1	1	1	1	1	19
短期入所療養介護	3			1	1	1	1	1		1	1	1	11
小規模多機能				1					1		2		4
認知症対応型共同生活介護	7			2	1	1	2	2	1	3	2	1	22
認知症対応型通所介護					1	1			1				3
特定施設入所者生活介護	2			1									3
地域密着型特定施設入居者生活介護							1		1	1			3
居宅療養管理指導	89	3	3	17	5	8	12	4	4	8	9	5	167
福祉用具貸与	5					1	3	1				1	11
特定福祉用具販売	5					1	3	2				1	12
居宅介護支援	21	1	2	7	2	3	3	2	1	5	3	3	53
指定介護老人福祉施設	5	1	1	2	2	1	2	1	1	1	1	1	19
介護老人保健施設	2			1	1			1		1		1	7
指定介護療養型医療施設	1					1	1				1		4
合計	272	12	12	63	29	35	57	25	22	36	35	26	624

(注) 件数には、みなし指定機関等の件数を含む。

### 13-8 身体障害者手帳所持状況

資料：大島支庁地域保健福祉課  
期日：各年度3月31日

障害名 手帳所持 状況 市町村名	視覚障害		聴覚障害		言語機能障害		肢体不自由		内部障害		計	
	手帳 所持人	当該 年度交付 人員										
昭和50年度	1,652	128	995	58	33		2,799	214	42	15	5,521	415
60	1,679	66	1,236	45	51	5	3,544	191	502	80	7,012	387
平成7年度	1,666	28	1,390	65	132	9	4,232	280	1,153	156	8,573	538
17	1,333	29	1,471	99	134	12	4,899	278	2,103	194	9,940	612
18	1,211	21	1,419	79	128	11	4,728	291	2,067	186	9,553	588
19	1,182	34	1,427	85	126	4	4,799	322	2,169	223	9,703	668
20	1,195	39	1,481	95	124	2	4,952	277	2,286	222	10,038	635
21	1,211	41	1,528	85	124	5	5,086	290	2,395	182	10,344	603
(奄美大島)	659	29	947	60	84	1	2,654	146	1,310	101	5,654	337
奄美市	359	18	579	43	49	1	1,796	112	840	73	3,623	247
大和村	16	2	27	3	3		46	4	40	1	132	10
宇検村	18	1	34	4	2		69	6	48	4	171	15
瀬戸内町	214	4	219	6	24		550	17	268	16	1,275	43
龍郷町	52	4	88	4	6		193	7	114	7	453	22
(喜界島)	77	2	80	7	5	1	307	15	135	18	604	43
喜界町	77	2	80	7	5	1	307	15	135	18	604	43
(徳之島)	344	6	289	7	26	2	1,320	79	540	36	2,519	130
徳之島町	97	4	81	3	9	2	483	38	189	17	859	64
天城町	96	1	75	1	5		338	17	129	7	643	26
伊仙町	151	1	133	3	12		499	24	222	12	1,017	40
(沖永良部島)	103	4	117	3	4	1	556	42	271	19	1,051	69
和泊町	50	3	54	1	2		273	24	136	13	515	41
知名町	53	1	63	2	2	1	283	18	135	6	536	28
(与論島)	28		95	8	5		249	8	139	8	516	24
与論町	28		95	8	5		249	8	139	8	516	24

### 13-9 知的障害者療育手帳交付状況

資料：大島支庁地域保健福祉課  
期日：各年度3月31日

障害程度 年齢区分 市町村名	A1		A2		A	B1		B2		B	計		
	18歳 未満	18歳 以上	18歳 未満	18歳 以上	18歳 以上	18歳 未満	18歳 以上	18歳 未満	18歳 以上	18歳 以上	18歳 未満	18歳 以上	小計 人員
昭和60年度	49		100		76	152		60		70	507		
平成7年度	37	126	36	211	16	41	291	33	133	10	147	787	934
平成17年度	35	214	52	280	7	51	333	33	205	6	171	1,045	1,216
平成18年度	33	232	50	290	7	53	344	41	208	6	177	1,087	1,264
平成19年度	33	235	55	285	6	48	351	44	204	6	180	1,087	1,267
平成20年度	36	249	55	285	6	41	372	36	225	6	168	1,143	1,311
平成21年度	30	254	47	302	4	42	377	38	222	6	157	1,165	1,322
(奄美大島)	12	126	31	158	1	21	198	25	135	4	89	622	711
奄美市	11	86	23	99		16	122	13	85	2	63	394	457
大和村		4	0	3			3	1	3		1	13	14
宇検村		5		6	1		12		6			30	30
瀬戸内町	1	20	3	38		3	36	9	31	2	16	127	143
龍郷町		11	5	12		2	25	2	10		9	58	67
(喜界島)	2	25		18		6	29	2	19		10	91	101
喜界町	2	25		18		6	29	2	19		10	91	101
(徳之島)	9	59	8	81	2	10	93	5	37	1	32	273	305
徳之島町	4	26	3	38		7	46	3	7		17	117	134
天城町	3	14	2	18			18	1	10	1	6	61	67
伊仙町	2	19	3	25	2	3	29	1	20		9	95	104
(沖永良部島)	2	31	5	32	1	4	39	4	20	1	15	124	139
和泊町	1	17	2	15	1	3	16	3	9	1	9	59	68
知名町	1	14	3	17		1	23	1	11		6	65	71
(与論島)	5	13	3	13	0	1	18	2	11		11	55	66
与論町	5	13	3	13	0	1	18	2	11		11	55	66

### 13-10 児童相談状況

資料：大島児童相談所

年 度	総 数	養 護 相 談	保 健 相 談	障 害 相 談					非行相談			育 成 相 談				そ の 他 の 相 談		
				肢 体 不 自 由 相 談	視 聽 覚 ・ 言 語 障 害 相 談	重 症 心 身 障 害 相 談	知 的 障 害 相 談	自 閉 症 相 談	計	ぐ 犯 行 為 相 談	触 法 行 為 等 相 談	計	不 登 校 相 談	性 格 行 動 相 談	適 性 相 談	し つ け 相 談	計	
19	862	376	16	13	34	3	185	13	248	36	15	51	54	66	0	4	124	47
20	890	360	1	4	7	21	261	3	296	15	17	32	84	78	10	14	186	15
21	805	326	1	3	11	28	212	6	260	16	19	35	53	51	1	33	138	45

※ 各市町村で受理した相談件数も含む。

### 13-11 平成21年度市町村別児童相談件数

資料：大島児童相談所

区 分 年 度	奄 美 市	大 和 村	宇 検 村	瀬 戸 内 町	龍 郷 町	喜 界 町	徳 之 島 町	天 城 町	伊 仙 町	和 泊 町	知 名 町	与 論 町	管 外	合 計
21	402	10	4	47	47	34	58	26	41	40	47	17	32	805

### 13-12 過去3年間の虐待認定件数

資料：大島児童相談所

区 分 年 度	身 体 的 虐 待	性 的 虐 待	ネ グ レ ク ト	心 理 的 虐 待	計
19	11	0	17	2	30
20	7	0	19	7	33
21	10	0	18	0	28

※ 各市町村で認定した虐待件数も含む。

### 13-13 児童の福祉施設入所状況

資料：大島児童相談所

施設 年別	児童 養護施設	児童自立 支援施設	盲ろうあ 児施設	乳児院	知障的 障害児施設	情緒障害 児短期治療施設	肢体不自由児施設	重心障害児施設	計
昭和40. 8.31	87	12	23	21	9	2	13		167
51. 3.31	89	13	33	19	109	4	40	39	346
56. 3.31	105	6	19	10	83	10	33	29	295
60. 3.31	117	5	7	20	89	10	27	25	300
平成 7. 4. 1	97	10	4	12	79	6	9	50	267
12. 4. 1	91	8	2	6	62	-	8	51	228
17. 4. 1	103	3	3	2	51	2	2	47	213
20. 4. 1	94			2	50	2	3	46	197
21. 4. 1	106			1	53	2	3	45	210
22. 4. 1	89	1		2	57	2	4	43	198
(奄美大島)	66			1	29	2	1	20	119
奄美市	50			1	20	2	1	18	92
大和村	4								4
宇検村									
瀬戸内町	6				8				14
龍郷町	6				1			2	9
(喜界島)	4			1	7		2	1	15
喜界町	4			1	7		2	1	15
(徳之島)	14	1			11			15	41
徳之島町	2				5			7	14
天城町	5	1			3			3	12
伊仙町	7				3			5	15
(沖永良部島)	5				9		1	7	22
和泊町	5				2		1	5	13
知名町					7			2	9
(与論島)					1				1
与論町					1				1

### 13-14 市町村別保護状況の推移

市町村名 区分	平成12年度				平成17年度			
	総人口 (月平均)	被保護世帯 (月平均)	被保護人員 (月平均)	保護率 千分比	総人口 (月平均)	被保護世帯 (月平均)	被保護人員 (月平均)	保護率 千分比
(奄美大島)	73,638	2,126	3,368	45.7	70,413	2,627	3,988	56.6
奄美市	-	-	-	-	41,031	1,656	2,547	62.1
名瀬市	42,939	1,354	2,192	51.0	-	-	-	-
住用村	1,894	46	75	39.7	1,770	57	89	50.2
笠利町	6,842	131	200	29.2	6,796	167	248	36.5
大和村	2,089	74	123	59.0	2,010	100	134	66.8
宇検村	2,248	19	25	11.3	2,050	32	37	17.9
瀬戸内町	11,662	411	621	53.2	10,762	478	732	68.0
龍郷町	5,964	91	132	22.1	5,994	138	201	33.5
(喜界島)	9,017	121	145	16.1	8,578	119	135	15.7
喜界町	9,017	121	145	16.1	8,578	119	135	15.7
(徳之島)	28,074	631	931	33.1	27,142	671	940	34.6
徳之島町	13,119	280	419	31.9	12,902	287	401	31.1
天城町	7,151	159	235	32.9	7,027	167	223	31.7
伊仙町	7,804	192	277	35.5	7,213	217	317	43.9
(沖永良部島)	15,126	113	152	10.1	14,543	131	178	12.3
和泊町	7,702	44	54	7.0	7,444	57	75	10.1
知名町	7,419	69	97	13.1	7,100	74	103	14.5
(与論島)	6,059	62	87	14.4	5,721	68	88	15.4
与論町	6,059	62	87	14.4	5,721	68	88	15.4
奄美群島	131,929	3,054	4,683	35.5	126,397	3,616	5,330	42.2
鹿児島県	1,784,479	13,844	19,808	11.1	1,752,992	17,794	25,099	14.3
全國	126,926,000	750,181	1,072,241	8.4	127,768,000	1,041,508	1,475,838	11.6

(注) 1 停止中の世帯と人員を含む。

2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

3 保護率千分比は、被保護人員と総人口の年度数値により算出したものである。

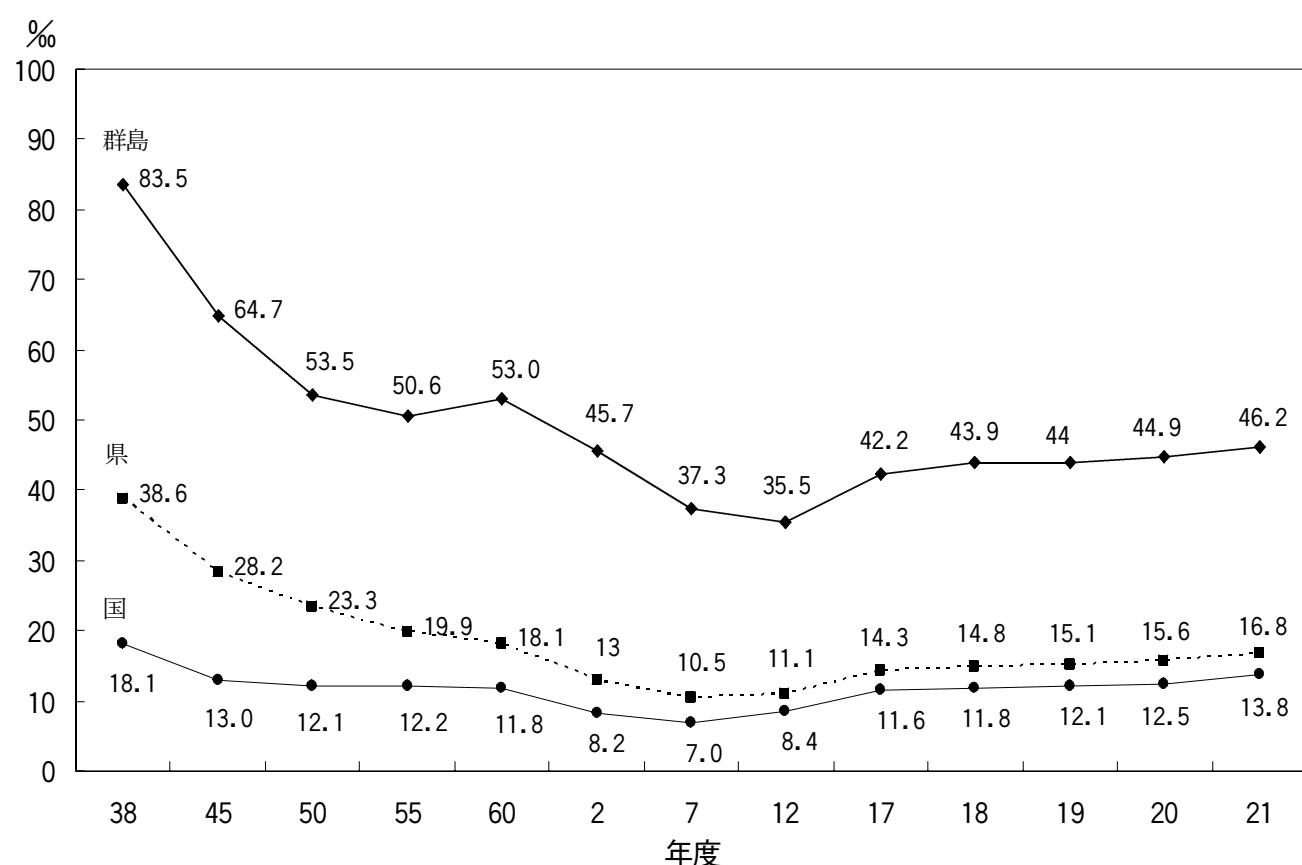
4 各数値の群島計は、四捨五入により一致しない。

5 全国の数値は、平成22年6月分生活保護速報（厚生労働省社会・援護局保護課）による。

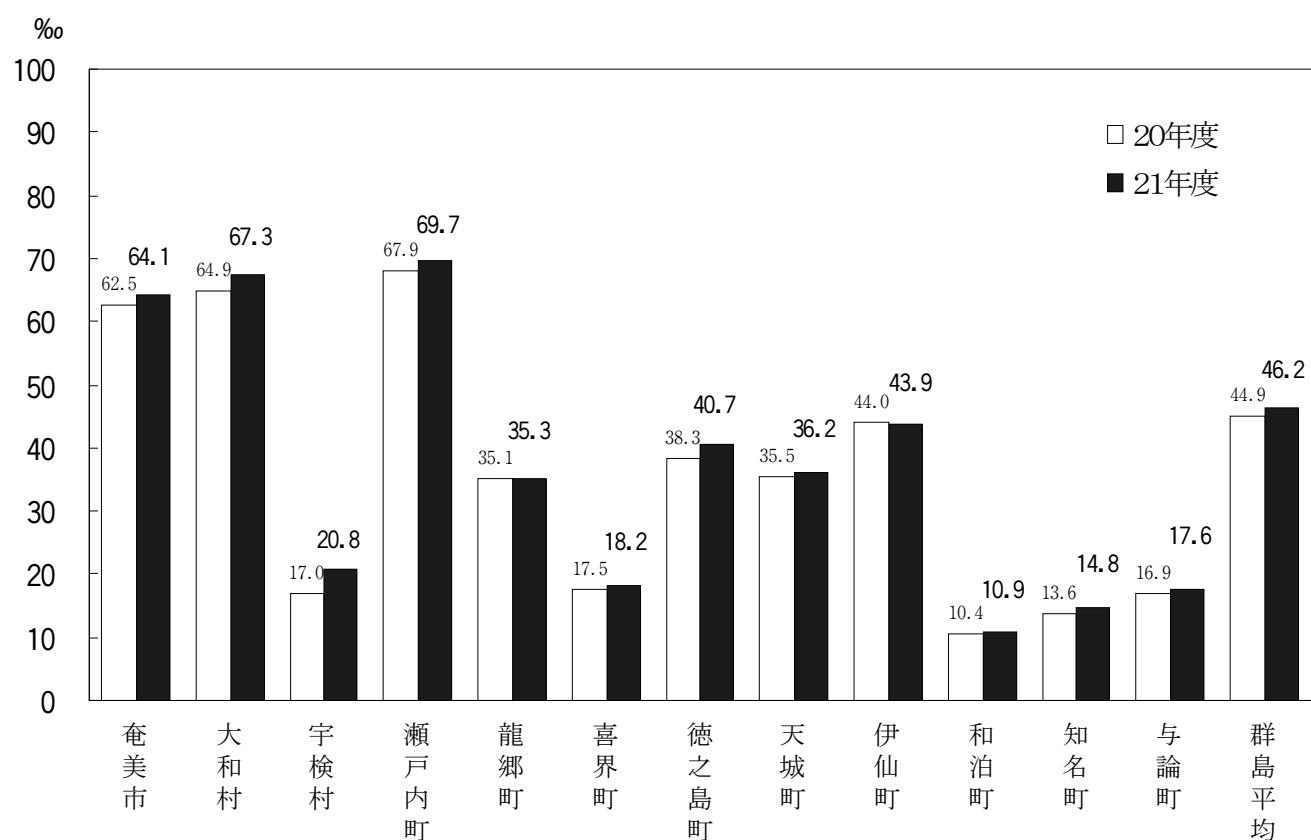
## 資料：大島支庁地域保健福祉課

平成 20 年 度				平成 21 年 度			
総 人 口 (月 平 均)	被 保 護 世 帯 (月 平 均)	被 保 護 人 員 (月 平 均)	保 護 率 千 分 比	総 人 口 (月 平 均)	被 保 護 世 帯 (月 平 均)	被 保 護 人 員 (月 平 均)	保 護 率 千 分 比
67,540	2,717	4,024	59.6	66,718	2,790	4,078	61.1
47,470	1,988	2,967	62.5	46,895	2,040	3,004	64.1
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
1,909	91	124	64.9	1,871	93	126	67.3
1,969	26	34	17.0	1,926	30	40	20.8
10,106	471	686	67.9	9,955	483	694	69.7
6,086	141	213	35.1	6,071	144	215	35.3
8,252	117	145	17.5	8,147	119	148	18.2
8,252	117	145	17.5	8,147	119	148	18.2
25,767	719	1,007	39.1	25,447	736	1,028	40.4
12,368	325	474	38.3	12,198	334	497	40.7
6,668	171	237	35.5	6,544	176	237	36.2
6,731	223	296	44.0	6,704	226	294	43.9
14,027	134	168	12.0	13,996	141	179	12.8
7,230	60	75	10.4	7,255	63	79	10.9
6,796	74	92	13.6	6,741	79	100	14.8
5,552	73	94	16.9	5,440	74	96	17.6
5,552	73	94	16.9	5,440	74	96	17.6
121,137	3,760	5,438	44.9	119,747	3,861	5,529	46.2
1,719,993	19,309	26,862	15.6	1,711,134	20,642	28,682	16.8
127,692,000	1,148,766	1,592,620	12.5	127,510,000	1,274,239	1,763,604	13.8

13-15 年度別奄美群島の保護率の推移（人口千分比）



13-16 平成 21 年度市町村別保護率の状況（人口千分比）



### 13-17 市町村別保護費支出状況

資料：大島支庁地域保健福祉課  
単位：千円

区分 市町村別	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	出産扶助	葬祭扶助	医療扶助	生業扶助	計
昭和50年度	1,055,185	77,751	76,443	—	128	3,659	1,213,648	2,432	2,429,246
60	2,461,029	279,091	111,023	—	2,002	7,224	3,052,000	3,041	5,915,412
平成7年度	2,018,868	346,894	61,917	—	2,318	6,837	3,106,893	1,772	5,545,498
17	2,257,892	460,334	40,007	158,259	3,696	11,405	4,495,795	23,360	7,450,747
19	2,247,528	485,034	46,370	161,902	2,426	10,978	4,424,859	21,520	7,400,618
20	2,247,162	490,612	44,290	196,823	2,316	9,416	4,740,719	23,084	7,754,422
21	2,337,570	531,202	56,316	202,016	3,752	9,594	4,836,476	30,711	8,007,638
(奄美大島)	1,714,448	454,026	45,047	125,453	2,307	7,932	3,576,027	22,763	5,948,003
奄美市	1,310,920	383,220	35,492	99,072	1,427	5,974	2,596,548	15,164	4,447,816
大和村	47,396	5,710	362	5,352	342	465	112,980	510	173,116
宇検村	17,626	1,229	215	1,121	0	0	33,433	541	54,166
瀬戸内町	266,955	53,746	6,017	15,976	539	1,238	691,710	4,510	1,040,690
龍郷町	71,552	10,121	2,960	3,933	0	255	141,356	2,038	232,215
(喜界島)	64,212	5,227	842	4,790	0	407	156,553	341	232,372
喜界町	64,212	5,227	842	4,790	0	407	156,553	341	232,372
(徳之島)	433,460	56,575	8,509	59,900	1,445	689	882,533	6,860	1,449,971
徳之島町	207,702	36,966	5,126	22,335	1,130	475	373,246	3,803	650,783
天城町	97,859	6,616	1,145	16,255	314	214	251,767	310	374,480
伊仙町	127,899	12,993	2,239	21,310	0	0	257,520	2,747	424,708
(沖永良部島)	86,562	11,353	1,367	8,155	0	565	135,880	399	244,282
和泊町	39,869	5,398	408	6,830	0	344	51,163	0	104,011
知名町	46,693	5,956	959	1,325	0	221	84,717	399	140,270
(与論島)	38,888	4,021	552	3,718	0	0	85,484	347	133,009
与論町	38,888	4,021	552	3,718	0	0	85,484	347	133,009

(注) 1 四捨五入のため各計は一致しない。

2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

## 13-18 群島内の社会福祉施設

資料：大島支庁地域保健福祉課  
期日：平成22年10月1日

施設の種類	所 在 市町村名	施 設 名	電話番号	設置主体／経営主体	入所定員 (名)	開設年月日
養護老人ホーム	奄美市	なぎさ園	0997-52-0799	(社福) 蒼寿会	60	H20. 4. 1
	瀬戸内町	寿老園	0997-72-3364	(社福) 潤生会	50	S54. 6. 15
	龍郷町	愛寿園	0997-62-2175	(社福) 竜泉会	55	S49. 5. 1
	伊仙町	徳之島老人ホーム	0997-86-2149	(社福) 徳之島福祉会	50	S41. 8. 1
	知名町	長寿園	0997-93-2268	知名町	50	S45. 7. 25
	計	5か所			265	
特別養護老人ホーム	奄美市	奄美佳南園	0997-52-8688	(社福) 聖隸福祉事業団	80	S49. 5. 10
	久めぐみの園	0997-54-9211	(社福) 聖嬰会	50	S63. 4. 1	
	久芦穂の里	0997-54-6001	(社福) 愛誠会	50	H 9. 4. 1	
	久住用の園	0997-69-2407	(社福) 恵寧会	50	H 6. 11. 1	
	久笠寿園	0997-63-0195	奄美市	50	S55. 8. 1	
	大和村	大和の園	0997-58-3316	大和村	50	S60. 5. 1
	宇検村	虹の園	0997-67-2288	(社福) 緑虹会	50	H 4. 10. 1
	瀬戸内町	奄美の園	0997-72-0892	(社福) 聖母会	55	S47. 4. 12
	久加計呂麻園	0997-76-0808	(社福) 奄美慈敬会	55	H 8. 10. 1	
	龍郷町	愛寿園	0997-62-2175	(社福) 竜泉会	30	S61. 4. 1
	久龍郷の里	0997-62-4500	(社福) 陵風会	50	H19. 4. 1	
	喜界町	喜界園	0997-65-0294	喜界町	80	S50. 5. 1
	徳之島町	徳寿園	0997-83-1551	徳之島町	80	S53. 5. 1
	久南風園	0997-84-0811	(社福) 奄美同仁会	30	H13. 4. 8	
	天城町	天寿園	0997-85-3384	(社福) 普門会	50	S57. 4. 1
	伊仙町	仙寿の里	0997-86-3191	(社福) 伊仙町社会福祉協議会	34	H13. 4. 1
	和泊町	しらゆりの園	0997-92-1825	(社福) 鹿児島黒潮会	55	S52. 5. 1
	知名町	さくら園	0997-93-5151	(社福) ともお会	50	H 6. 12. 1
	与論町	ヨロン園	0997-97-2285	(社福) 光与会	55	S51. 6. 1
	計	19か所			1,004	
軽費老人ホーム	奄美市	たかもり寮	0997-52-9508	(社福) 奄美市社会福祉事業団	50	H49. 10. 1
ケアハウス	徳之島町	いこいの里	0997-84-0811	(社福) 奄美同仁会	22	H10. 1. 22
老人デイサービスセンター	奄美市	奄美市老人福祉会館	0997-52-1417	(社福) 奄美市社会福祉協議会	-	H 7. 2. 1
	大和村	大和村老人福祉センター	0997-58-3434	(社福) 大和村社会福祉協議会	-	H 5. 5. 24
	宇検村	虹の園デイサービスセンター	0997-67-2288	(社福) 緑虹会	-	H 4. 11. 1
	久	やけうちの里デイサービスセンター	0997-67-2295	(社福) 宇検村社会福祉協議会	-	H 8. 11. 1
	瀬戸内町	奄美の園デイサービスセンター	0997-72-0892	(社福) 聖母会	-	H 5. 10. 1
	久	加計呂麻園デイサービスセンター	0997-76-0808	(社福) 奄美慈敬会	-	H 8. 12. 1
	龍郷町	愛寿園デイサービスセンター	0997-62-5031	(社福) 竜泉会	-	H 5. 3. 1
	喜界町	喜界園デイサービスセンター	0997-65-2991	喜界町	-	H 3. 3. 1
	久	老人デイサービスセンター潮観園	0997-66-0051	久	-	H 8. 3. 1
	徳之島町	徳之島町地域福祉センター	0997-83-1205	(社福) 徳之島町社会福祉協議会	-	H 7. 10. 1
	久	南風園デイサービスセンター	0997-84-0811	(社福) 奄美同仁会	-	H13. 4. 8
	天城町	天城町デイサービスセンター	0997-85-5500	(社福) 天城町社会福祉協議会	-	H 4. 4. 1
	伊仙町	仙寿の里デイサービスセンター	0997-86-3191	(社福) 伊仙町社会福祉協議会	-	H 13. 4. 1
	和泊町	しらゆりの園デイサービスセンター	0997-92-0059	(社福) 鹿児島黒潮会	-	H 6. 3. 28
	久	和泊町社会福祉協議会デイサービスセンター	0997-92-3548	(社福) 和泊町社会福祉協議会	-	H 8. 4. 1

施設の種類	所 在 市町村名	施 設 名	電話番号	設置主体／経営主体	入所定員 (名)	開設年月日
老人デイサービスセンター	知名町	さくら園デイサービスセンター	0997-93-5151	(社福) ともお会	—	H 7. 3. 1
	与論町	与論町地域福祉センター	0997-97-5042	(社福) 与論町社会福祉協議会	—	H 8. 1. 2
	計	17 か 所			—	
在宅介護支援センター	奄美市	奄美佳南園在宅介護支援センター	0997-54-2099	(社福) 聖隸福祉事業団	—	H 5. 2. 1
	メ	めぐみの園在宅介護支援センター	0997-54-9763	(社福) 聖嬰会	—	H 6. 9. 1
	メ	在宅介護支援センター虹の丘	0997-54-8881	(社) 大島郡医師会	—	H 7.12. 1
	メ	在宅介護支援センターふれあい	0997-52-9719	(医) 愛郷会	—	H 8. 7. 1
	メ	芦穂の里在宅介護支援センター	0997-54-6006	(社福) 愛誠会	—	H 9. 4. 1
	メ	奄美市社会福祉協議会 在宅介護支援センター	0997-52-3690	(社福) 奄美市社会福祉協議会	—	H12. 1. 1
	メ	住用の園在宅介護支援センター	0997-69-2340	(社福) 恵寧会	—	H 7. 1. 5
	瀬戸内町	奄美の園在宅介護支援センター	0997-72-4090	(社福) 聖母会	—	H10. 4. 1
	龍郷町	龍郷在宅介護支援センター	0997-62-5030	(社福) 竜泉会	—	H 5. 3. 1
	徳之島町	徳之島町在宅介護支援センター	0997-83-2265	(社福) 徳之島町社会福祉協議会	—	H10. 1. 1
	伊仙町	伊仙町在宅介護支援センター	0997-86-4194	(社福) 伊仙町社会福祉協議会	—	H13. 4. 1
	計	11 か 所			—	
生活支援ハウス	奄美市	国保高齢者保健福祉支援センターふれ愛の郷	0997-63-2299	奄美市	7	H10. 4. 1
老人福祉センター	奄美市	奄美市老人福祉会館	0997-52-9386	奄美市／(社福) 奄美市社会福祉協議会	—	S49. 7. 1
	大和村	大和村老人福祉センター	0997-58-3434	大和村／(社福) 大和村社会福祉協議会	—	S58. 4. 1
	喜界町	喜界町老人福祉センター	0997-65-0449	喜界町／(社福) 喜界町社会福祉協議会	—	S60. 4. 1
	天城町	天城町老人福祉センター	0997-85-5093	天城町／(社福) 天城町社会福祉協議会	—	S57. 4. 1
	知名町	知名町老人福祉センター	0997-93-4535	知名町	—	S56. 4. 1
	計	5 か 所			—	
認知症対応型共同生活介護事業所	奄美市	グループホームあすか	0997-55-7155	(医) 鹿児島爱心会	18	H20.12. 1
	メ	グループホーム虹の丘	0997-54-8823	(社) 大島郡医師会	9	H17. 1. 12
	メ	グループホームねせぶ	0997-55-6650	(有)マエダ	18	H17. 9. 2
	メ	グループホーム美笠	0997-63-2200	インターナショナル・ホスピタル・サービス㈱	9	H16.12. 8
	メ	グループホームわだつみ苑	0997-56-3777	(社福) 陵風会	9	H17. 8. 3
	メ	グループホーム芦穂の里	0997-57-7705	(社福) 愛誠会	9	H18. 6. 1
	メ	グループホームゆい	0997-55-2278	(有)笑風会	9	H19. 6. 1
	瀬戸内町	グループホームひまわり	0997-73-1311	(社福) 潤生会	9	H15.11.14
	メ	グループホームあぎなの郷	0997-72-5551	(有)ソフィア・インターナショナル	9	H22. 4. 1
	龍郷町	グループホームふぬいの里	0997-62-4888	(株)地域ケアささえ愛	18	H14. 4. 12
	喜界町	グループホームがじゅまる	0997-55-5077	(有)孝誠	9	H15. 7. 1
	徳之島町	グループホーム港ヶ丘	0997-81-1216	(有)ソフィア・インターナショナル	9	H15. 9. 17
	メ	グループホームたんぽぽの家	0997-81-1249	(有)ウイル	18	H17. 3. 28
	天城町	グループホームこぼれ陽	0997-85-4073	(有)こぼれ陽	6	H13. 8. 31
	メ	グループホーム天望台	0997-85-4722	(株) グループホーム天望台	9	H19. 7. 1
	伊仙町	グループホームみさき	0997-81-9060	(有)ソフィア・インターナショナル	18	H16. 9. 29
	和泊町	グループホームひだまり	0997-92-2398	(有)ひだまり	9	H13. 1. 22
	メ	グループホームゆりの郷	0997-81-4166	インターナショナル・ホスピタル・サービス㈱	9	H17. 4. 5
	メ	グループホームにこにこ	0997-81-4737	(医) 山田会	18	H18. 1. 6
	知名町	さくら園グループホーム	0997-93-5151	(社福) ともお会	18	H12. 3. 30
	メ	グループホーム岬	0997-93-1502	インターナショナル・ホスピタル・サービス㈱	9	H16. 9. 8
	与論町	グループホームゆんぬ	0997-81-3919	(医) 沖縄徳洲会	9	H17. 4. 26
	計	22 か 所			258	

施設の種類	所 在 市町村名	施 設 名	電話番号	設置主体／経営主体	入所定員 (名)	開設年月日
老人憩の家	奄美市 和泊町	根瀬部老人憩の家 和泊町老人憩の家	0997-54-8183 0997-92-0836	奄美市 和泊町	— —	S49. 7. 15 S48. 4. 1
	計	2か所			—	
身体障害者療護施設	龍郷町	星の園	0997-62-3392	(社福) 愛誠会	70	S55. 6. 1
身体障害者授産施設	龍郷町	ワークセンター奄美	0997-62-2480	(社福) 瑞穂会	30	H 6. 4. 1
身体障害者通所授産施設	龍郷町	ジョイワーカ奄美	0997-62-2480	(社福) 瑞穂会	20	H 7. 4. 1
知的障害者 更生施設	瀬戸内町 喜界町	なのはな園 はまゆり学園	0997-73-2000 0997-65-0488	(社福) 幸喜会 (社福) 緑喜会	40(10) 30(10)	H10. 7. 1 H 4. 4. 1
	計	2か所		( )は通所定員で内数 →	70(20)	
障害者支援施設	奄美市 徳之島町	障害者支援施設愛の浜園 障害者支援施設德州園	0997-54-8011 0997-83-2418	(社福) 慈愛会 (社福) 南恵会	40(60) 40(40)	S49. 5. 1 H20. 7. 1
	計	2か所		( )は通所定員で内数 →	80(100)	
知的障害者 授産施設	宇検村	滝の園	0997-67-2314	(社福) 恵友会	50	H 1. 4. 1
障害者 グループホーム ケアホーム	奄美市 〃 宇検村 徳之島町 〃	グループホームフレンド ひまわり グループホーム南風 うんばた グループホームライフ	0997-54-8723 0997-54-8787 0997-67-2314 0997-43-2840 0997-83-2418	(社福) 慈愛会 (財) 慈愛会 (社福) 恵友会 (財) 慈愛会 (社福) 南恵会	16 12 20 12 23	H14. 10. 1 H18. 10. 1 H11. 10. 1 H18. 10. 1 H18. 10. 1
	計	5か所			83	
児童養護施設	奄美市	白百合の寮	0997-52-1108	(社福) カリタスの園	78	S34. 11. 1
知的障害児施設	龍郷町	希望の星学園	0997-62-2035	(社福) クリスト・ロア会	60	S41. 7. 1
児童デイサービス 事業施設	奄美市 瀬戸内町 徳之島町 和泊町 与論町	のぞみ園 児童デイサービス事業所ここ 発達支援センター あおぞら園 こども療育センター のびのび 与論町療育センター 「ほのぼの」	0997-53-1718 0997-72-1011 0997-84-0347 0997-92-1325 0997-97-2737	奄美市／(社福)聖隸福祉事業団 (社福) 幸喜会 (社福) 宏徳福祉会 (社福) 和泊町社会福祉協議会 与論町	— 10 10 — —	H18. 10. 1 H21. 10. 1 H18. 10. 1 H13. 10. 1 H20. 4. 1
	計	5か所			—	
母子生活 支援施設	奄美市 瀬戸内町	ひまわり寮 高丘寮	0997-52-1203 0997-72-0228	奄美市／(社福)奄美市社会福祉事業団 瀬戸内町	17 15	S30. 10. 1 S33. 4. 1
	計	2か所			32	
保育所	奄美市 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 宇検村	金久保育所 春日保育園 小浜保育所 朝仁保育園 輪内保育所 平田保育所 小宿保育園 節田保育所 赤木名保育所 赤木名保育所佐仁分園 笠利聖母保育園 宇宿保育所 宇宿保育所須野分園 田検保育所	0997-52-5528 0997-52-1177 0997-52-2140 0997-53-4738 0997-53-6094 0997-53-9297 0997-52-0500 0997-63-2093 0997-63-0043 0997-63-8209 0997-63-8664 0997-63-1901 0997-63-9237 0997-67-2825	奄美市／(社福)奄美市社会福祉事業団 (社福)聖隸福祉事業団 〃 (社福) 真明会 奄美市／(社福)奄美市社会福祉事業団 〃 (社福) 大津福祉会 奄美市 〃 〃 (社福) カリタスの園 奄美市 〃 宇検村	120 90 150 90 150 60 90 60 45 30 60 60 15 60	S31. 7. 1 H18. 3. 1 S47. 4. 1 S52. 1. 14 S55. 3. 31 S58. 4. 1 S60. 4. 1 S47. 4. 1 S52. 3. 31 S48. 3. 30 S50. 3. 31 S54. 4. 1 S49. 3. 30 S62. 4. 1
	計	12か所				

施設の種類	所 在 市町村名	施 設 名	電話番号	設置主体／経営主体	入所定員 (名)	開設年月日
保育所	瀬戸内町	高丘保育所	0997-72-1988	瀬戸内町	90	S33. 4. 1
	龍郷町	大勝保育所	0997-62-2133	龍郷町	60	S47. 4. 1
	夕赤徳	保育所	0997-62-3559	夕	45	S54. 3. 31
	夕健児	保育園	0997-62-2363	(社福) 竜昇会	90	S57. 3. 31
	喜界町	ひまわり第一保育園	0997-65-0264	(社福) 秀心会	90	H20. 4. 1
	夕	ひまわり第二保育園	0997-66-0056	夕	30	H20. 4. 1
	徳之島町	亀津保育園	0997-82-0347	(社福) 宏徳福祉会	90	S55. 3. 31
	夕	母間保育所	0997-84-1331	徳之島町	60	S56. 3. 31
	夕	亀徳保育園	0997-83-3232	(社福) 秋津会	60	S58. 4. 1
	夕	亀徳保育園分園おさなご	0997-82-2825	(社福) 秋津会	30	H19. 4. 1
	天城町	天城保育所	0997-85-2209	天城町	60	S46. 4. 1
	夕	南部保育所	0997-85-2340	夕	45	S52. 3. 31
	夕	北部保育所	0997-85-4161	夕	90	S54. 3. 31
	伊仙町	いせん保育園	0997-86-2394	(社福) いせん	40	H21. 4. 1
	夕	わかば保育園	0997-86-9468	(社福) 青松福祉会	60	H20. 4. 1
	夕	幸徳保育園	0997-86-3134	(社福) 幸徳福祉会	60	S58. 4. 1
	和泊町	和泊保育所	0997-92-1325	和泊町／(社福)和泊町社会福祉協議会	120	S50. 3. 31
	夕	内城保育所	0997-92-2568	和泊町	45	S53. 3. 31
	夕	国頭保育所	0997-92-3032	夕	45	S55. 3. 31
	夕	大城保育所	0997-92-3295	夕	45	S58. 4. 1
	知名町	田皆保育所	0997-93-2288	知名町	40	S48. 3. 30
	夕	知名保育所	0997-93-3583	夕	60	S55. 3. 31
	夕	下平川保育所	0997-93-3927	夕	40	S59. 4. 1
	夕	しらゆり保育園	0997-93-3033	(社福) 幸福福祉会	60	H 1. 3. 31
	与論町	朝戸保育所	0997-97-2195	与論町	45	S48. 4. 1
	夕	茶花保育所	0997-97-2737	夕	45	S54. 5. 1
	夕	ハレルヤ保育園	0997-97-4285	(社福) ハレルヤ福祉会	60	S55. 3. 31
	夕	那間保育所	0997-97-4668	与論町	45	S61. 4. 1
計		42か所うち3か所分園			2,730	
へき地保育所	奄美市	古見方へき地保育所	0997-54-9725	奄美市	30	S37.10. 1
	夕	知名瀬へき地保育所	0997-54-8833	夕	30	S41. 7. 1
	夕	東城へき地保育所	0997-69-5155	夕	30	S44. 4. 1
	夕	住用へき地保育所	0997-69-2706	夕	30	S44. 4. 1
	夕	市へき地保育所	0997-69-2606	夕	30	S44. 4. 1
	夕	用安へき地保育所	0997-63-1317	夕	30	S39. 4. 1
	夕	屋仁へき地保育所	0997-63-1697	夕	30	S41. 4. 1
	夕	手花部へき地保育所	0997-63-0769	夕	30	S47. 4. 1
	夕	喜瀬へき地保育所	0997-63-1659	夕	30	S48. 4. 1
	大和村	大棚へき地保育所	0997-57-2607	大和村	30	S36. 4. 1
	夕	大和へき地保育所	0997-57-2037	夕	30	S37. 4. 1
	夕	名音へき地保育所	0997-58-3123	夕	30	S38. 4. 1
	夕	今里へき地保育所	0997-58-3329	夕	(休所)30	S39. 4. 1
宇検村	久志へき地保育所	0997-67-6358	宇検村	(休所)30	S42. 4. 1	
	夕	阿室へき地保育所	0997-67-6854	夕	30	S42. 7. 1

施設の種類	所在市町村名	施設名	電話番号	設置主体／経営主体	入所定員(名)	開設年月日
へき地保育所	宇検村	名柄へき地保育所	0997-67-6359	宇検村	(休所)30	S42. 7. 1
	瀬戸内町	阿木名へき地保育所	0997-72-2923	瀬戸内町	30	S37. 4. 1
	〃	篠川へき地保育所	0997-74-0293	〃	30	S38. 4. 1
	〃	勝浦へき地保育所	0997-72-0904	〃	30	S39. 7. 1
	〃	諸鈍へき地保育所	0997-76-0450	〃	30	S42. 4. 1
	〃	秋徳へき地保育所	0997-76-0557	〃	(休所)30	S42. 4. 1
	〃	請阿室へき地保育所	0997-76-1055	〃	(休所)30	S46. 4. 1
	〃	久慈へき地保育所	0997-74-0408	〃	(休所)30	S50. 9. 1
	〃	油井へき地保育所	0997-72-2940	〃	(休所)30	S63. 4. 1
	〃	瀬相へき地保育所	0997-75-0101	〃	30	H 1. 4. 1
	〃	与路へき地保育所	0997-76-1332	〃	(休所)30	S43. 4. 1
	〃	嘉鉄へき地保育所	0997-72-1041	〃	30	S42. 4. 1
	〃	節子へき地保育所	0997-78-0021	〃	(休所)30	S43. 4. 1
	〃	網野子へき地保育所	—	〃	(休所)30	S43. 4. 1
	龍郷町	戸口へき地保育所	0997-62-2349	龍郷町	35	S40. 4. 1
	〃	龍郷へき地保育所	0997-62-2868	〃	35	S41. 4. 1
	〃	円へき地保育所	0997-62-4660	〃	(休所)35	S42. 4. 1
	〃	龍瀬へき地保育所	0997-62-2030	〃	35	S43. 4. 1
	〃	中勝へき地保育所	0997-62-3869	〃	(休所)35	S50. 4. 1
	〃	秋名へき地保育所	0997-62-4856	〃	35	S57. 4. 1
	〃	安木屋場へき地保育所	0997-62-4857	〃	(休所)35	S50. 4. 1
	徳之島町	轟木へき地保育所	0997-84-0270	徳之島町	(休所)35	S36. 7. 1
	〃	手々へき地保育所	0997-84-9566	〃	(休所)32	S41. 4. 1
	〃	井之川へき地保育所	0997-83-3178	〃	32	S41. 4. 1
	〃	下久志へき地保育所	0997-84-1757	〃	(休所)32	S41. 4. 1
	〃	尾母へき地保育所	0997-83-3177	〃	32	S56. 4. 1
	天城町	与名間へき地保育所	0997-85-4848	天城町	30	S40. 4. 1
	伊仙町	目手久へき地保育所	0997-86-4726	伊仙町	(休所)30	S42. 4. 1
	〃	木之香へき地保育所	0997-86-9291	〃	(休所)30	S42. 4. 1
	〃	面繩へき地保育所	0997-86-4901	〃	30	S43. 4. 1
	〃	検福へき地保育所	0997-86-4593	〃	30	S43. 4. 1
	〃	喜念へき地保育所	0997-86-4079	〃	30	S44. 4. 1
	〃	西伊仙へき地保育所	0997-86-4437	〃	30	S44. 4. 1
	〃	古里へき地保育所	0997-86-4683	〃	30	S45. 4. 1
	〃	東伊仙へき地保育所	0997-86-4494	〃	(休所)30	S45. 4. 1
	〃	阿三へき地保育所	0997-86-4340	〃	(休所)30	S58. 4. 1
	計	51か所(うち休所中20)			1,578	
児童館	奄美市	有良児童館	—	奄美市	休止中	S50. 3. 31
	〃	朝仁児童館	—	〃	休止中	S51. 3. 31
	〃	西仲勝児童館	0997-54-9718	〃	休止中	S54. 3. 31
	〃	金久児童館	0997-53-8603	奄美市/(社福)奄美市社会福祉事業団	—	S56. 3. 31
	〃	港町児童センター	0997-53-5900	奄美市	—	S60. 4. 1
	〃	東城児童館	0997-69-5155	〃	休止中	S44. 4. 1
	〃	西仲間児童館	0997-69-2372	〃	休止中	S50. 3. 31

施設の種類	所 在 市町村名	施 設 名	電話番号	設置主体／経営主体	入所定員 (名)	開設年月日
児童館	奄美市	手花部児童館	—	奄美市	休止中	S48. 3.30
	〃	屋仁児童館	—	〃	休止中	S49. 3.30
	〃	喜瀬児童館	—	〃	休止中	S50. 3.31
	宇検村	名柄児童館	0997-67-6359	宇検村	休止中	S48. 3.30
	龍郷町	安木屋場児童館	0997-62-4875	龍郷町	休止中	S58. 4. 1
	天城町	平土野児童館	0997-85-3668	天城町	休止中	S49. 4.30
	伊仙町	西伊仙児童館	0997-86-2157	伊仙町／(社福)伊仙町社会福祉協議会	—	S57. 4. 1
	与論町	朝戸児童館	0997-97-4735	与論町／(社福)与論町社会福祉協議会	—	H19. 4. 1
	〃	ハレルヤ児童福祉センター	0997-97-4285	(社福) ハレルヤ福祉会	—	H10. 4. 1
	計	16か所 (うち休所中11)			—	
へき地保健福祉館	奄美市	大熊地区集会所	0997-52-2034	奄美市	—	S46. 4. 1
	〃	小宿地区集会所	0997-54-8835	〃	—	S48. 3.25
	〃	小湊地区集会所	—	〃	—	S49. 3.31
	〃	知名瀬地区集会所	0997-54-8137	〃	—	S50. 3.10
	〃	芦花部地区集会所	0997-54-6115	〃	—	S51. 3.31
	〃	市へき地保健福祉館	0997-69-2606	〃	—	S44. 4. 1
	〃	城へき地保健福祉館	—	〃	—	S50. 3.25
	〃	用安へき地保健福祉館	—	〃	—	S46. 2. 1
	〃	城前田へき地保健福祉館	—	〃	—	S47. 4. 1
	〃	佐仁へき地保健福祉館	—	〃	—	S51. 3.31
	〃	土盛へき地保健福祉館	—	〃	—	S52. 3.31
	〃	手花部へき地保健福祉館	0997-63-1033	〃	—	S53. 3.31
	宇検村	須古へき地保健福祉館	—	宇検村	—	S51. 3.31
	〃	生勝へき地保健福祉館	—	〃	—	S52. 3.31
	瀬戸内町	勝浦へき地保健福祉館	—	瀬戸内町	—	S46. 4. 1
	龍郷町	龍郷町へき地保健福祉館	0997-62-2961	龍郷町	—	S45. 4. 1
	喜界町	荒木へき地保健福祉館	—	喜界町	—	S52. 8. 1
	徳之島町	轟木へき地保健福祉館	0997-84-0035	徳之島町	—	S45. 4. 1
	〃	徳和瀬へき地保健福祉館	—	〃	—	S48. 3.22
	〃	池間へき地保健福祉館	—	〃	—	S51.12.21
	〃	尾母へき地保健福祉館	—	〃	—	S53. 3.31
	〃	手々へき地保健福祉館	0997-84-9764	〃	—	S54. 4. 1
	天城町	前野へき地保健福祉館	—	天城町	—	S49. 3.30
	〃	浅間へき地保健福祉館	0997-85-2614	〃	—	S53. 3.31
	伊仙町	河地へき地保健福祉館	—	伊仙町	—	S48. 3.30
	〃	阿権へき地保健福祉館	—	〃	—	S54. 4. 1
	和泊町	国頭へき地保健福祉館	0997-92-2600	和泊町	—	S47. 4. 1
	知名町	田皆へき地保健福祉館	—	知名町	—	S48. 3.20
	〃	余多へき地保健福祉館	—	〃	—	S49. 3.15
	〃	上城へき地保健福祉館	—	〃	—	S51. 3.31
	〃	上平川へき地保健福祉館	—	〃	—	S54. 4. 1
	与論町	麦屋へき地保健福祉館	0997-97-3141	与論町	—	S47. 4. 1
	〃	立長へき地保健福祉館	0997-97-3117	〃	—	S53. 3.31
	与論町	那間へき地保健福祉館	0997-97-5058	与論町	—	S54. 4. 1
	計	34 か所			—	

施設の種類	所 在 市町村名	施 設 名	電話番号	設置主体／経営主体	入所定員 (名)	開設年月日
生 活 館	奄美市	川内生活館	—	奄美市	—	S47. 4. 1
	戸玉	生活館	—	夕	—	S54. 4. 1
	万屋	生活館	—	夕	—	S54. 4. 1
	城間	生活館	—	夕	—	S54. 4. 1
	須野	生活館	0997-63-8827	夕	—	S62. 4. 1
	外金久	生活館	0997-63-0481	夕	—	S48. 3. 20
	宇宿	生活館	0997-63-0486	夕	—	S49. 3. 30
	節田	生活館	—	夕	—	S50. 2. 3
	和野	生活館	—	夕	—	S55. 4. 1
	大和村	名音生活館	0997-58-3415	大和村	—	S63. 4. 1
	戸円	生活館	0997-58-3265	夕	—	S47. 4. 1
	宇検村	湯湾中里生活館	0997-67-2829	宇検村	—	S58. 4. 1
	芦検	生活館	—	夕	—	S55. 4. 1
	部連	生活館	—	夕	—	S49. 3. 25
	阿室	生活館	0997-67-6854	夕	—	S46. 4. 1
	久志	生活館	0997-67-6358	夕	—	S48. 3. 25
	龍郷町	嘉渡生活館	—	龍郷町	—	S48. 3. 19
	浦瀬	生活館	0997-62-2044	夕	—	S52. 3. 31
	瀬留	生活館	0997-62-3454	夕	—	S54. 4. 1
	大勝	生活館	0997-62-2428	夕	—	S57. 4. 1
	喜界町	喜界町生活館	—	喜界町	—	S46. 4. 1
	花良	治生活館	—	夕	—	S53. 3. 31
	坂嶺	生活館	—	夕	—	S54. 4. 1
	徳之島町	花徳生活館	0997-84-1801	徳之島町	—	S50. 3. 28
	亀津	中区生活館	0997-83-2856	夕	—	S56. 4. 1
	大当	生活館	0997-84-0788	夕	—	S60. 4. 1
	天城町	松原生活館	—	天城町	—	S46. 4. 1
	岡前	生活館	—	夕	—	S59. 3. 13
	伊仙町	西犬田布生活館	—	伊仙町	—	S56. 4. 1
	木之香	生活館	—	夕	—	S61. 4. 1
	東阿三	生活館	—	夕	—	S60. 4. 1
	糸木名	生活館	—	夕	—	S58. 4. 1
	馬根	生活館	—	夕	—	S53. 3. 31
	上面	繩生活館	—	夕	—	S52. 3. 31
	喜念	生活館	—	夕	—	S49. 3. 25
	下検	福生活館	—	夕	—	S59. 4. 1
	阿三	生活館	—	夕	—	S55. 4. 1
	和泊町	谷山生活館	0997-92-3359	和泊町	—	S54. 4. 1
	古里	生活館	0997-92-2869	夕	—	S55. 4. 1
	畦布	生活館	0997-92-3354	夕	—	S53. 3. 31
	玉城	生活館	0997-92-1153	夕	—	S51. 3. 31
	知名町	正名生活館	—	知名町	—	S58. 2. 1
	知新	城生活館	0997-93-4943	夕	—	S60. 4. 1

施設の種類	所在市町村名	施設名	電話番号	設置主体／経営主体	入所定員(名)	開設年月日
生 活 館	知名町 下平川生活館	下平川生活館	0997-93-4292	知名町	—	S63. 4. 1
	芦清良生活館		—	✓	—	S57. 4. 1
	与論町 茶花生活館	茶花生活館	0997-97-4747	与論町	—	S59. 2. 21
	叶生活館		0997-97-5050	✓	—	S56. 4. 1
<b>計</b>		<b>48 か所</b>			—	
地区振興センター	奄美市 喜瀬地区振興センター	屋仁地区振興センター	—	奄美市	—	S58. 4. 1
	瀬戸内町 篠川地区振興センター	喜瀬地区振興センター	—	瀬戸内町	—	S55. 4. 1
	伊予茂地区振興センター		—	✓	—	S57. 4. 1
	龍郷町 手広地区振興センター	伊予茂地区振興センター	—	龍郷町	—	S56. 4. 1
	戸口地区振興センター		—	✓	—	S57. 4. 1
	喜界町 早町地区振興センター	手広地区振興センター	—	喜界町	—	S56. 4. 1
	上嘉鉄地区振興センター		—	✓	—	S55. 4. 1
	徳之島町 亀徳地区振興センター	亀徳地区振興センター	0997-83-2887	徳之島町	—	S59. 4. 1
	天城町 西阿木名地区振興センター	西阿木名地区振興センター	—	天城町	—	S61. 4. 1
	兼久地区振興センター		—	✓	—	S56. 4. 1
	知名町 住吉地区振興センター	住吉地区振興センター	—	知名町	—	S55. 3. 1
<b>計</b>		<b>12 か所</b>			—	
地域福祉センター	奄美市 宇検村	奄美市笠利国保高齢者保健福祉支援センター 宇検村地域福祉センター	0997-63-2299 0997-67-2295	奄美市 宇検村／(社福)宇検村社会福祉協議会	—	H10. 4. 1
	龍郷町	龍郷町地域福祉センター	0997-62-5020	龍郷町／(社福)龍郷町社会福祉協議会	—	H 8. 10. 1
	徳之島町	徳之島町地域福祉センター	0997-83-1205	徳之島町／(社福)徳之島町社会福祉協議会	—	H 6. 5. 1
	与論町	与論町地域福祉センター	0997-97-5042	与論町／(社福)与論町社会福祉協議会	—	H 7. 10. 1
	<b>計</b>		<b>5 か所</b>		—	H 8. 1. 29

## 13-19 国民健康保険実施状況

### (ア) 一般状況

区分 市町村名	事業開始 年月日	被保険者数 (全體)	加入率	事務職員数	国保 診療所数	一負担割合	受診率
		人	%	人		%	%
昭和55年度		105,699		67	9	30	454.3
60		102,973		65	9	(注1)	520.9
平成2年度		89,296	62.4	59	8	〃	634.0
7		76,803	57.0	76	8	〃	753.7
12		72,981	54.8	75	8	〃	853.5
17		70,424	55.0	67	7	〃	909.3
18		69,108	55.8	73	7	(注4)	915.1
19		67,603	55.0	60	7	〃	909.3
20		48,777	39.2	64	7	〃	738.1
21		47,280	38.4	61	7	30	745.4
奄美市	18. 3. 20	16,683	34.9	26	2	〃	817.4
大和村	30. 4. 1	679	37.7	1	1	〃	913.8
宇検村	30. 4. 1	662	33.1	1	1	〃	1,098.0
瀬戸内町	30. 4. 1	3,564	34.1	2	1	〃	817.1
龍郷町	35.11. 1	2,275	36.5	3		〃	838.1
喜界町	36. 4. 1	3,251	39.0	4	1	〃	758.8
徳之島町	36. 4. 1	4,921	39.7	6		〃	583.3
天城町	36. 4. 1	3,237	47.3	5		〃	620.1
伊仙町	36. 4. 1	3,222	43.0	3	(休止中)1	〃	672.6
和泊町	36. 4. 1	3,177	43.0	4		〃	707.1
知名町	36. 4. 1	3,125	45.6	3		〃	718.9
与論町	29. 4. 1	2,484	44.4	3	(H16.12廃止)	〃	577.5

区分 市町村名	被保険者一人当たり			その他の給付		
	国保税収納額 (現年度分)	国庫支出金	療養諸費	出産育児一時金	葬祭	その他
	円	円	円	円	円	
昭和55年度	23,702	54,641				
60	28,940	56,320				
平成2年度	36,822	62,795	69,343			
7	35,105	89,365	280,623			
12	39,862	104,791	339,195			
17	40,967	99,656	372,335			
18	40,135	96,230	376,174			
19	41,550	103,761	393,353			
20	55,271	137,243	260,304			
21	<b>56,259</b>	<b>133,892</b>	<b>264,406</b>			
奄美市	57,164	134,903	270,772	390,000	15,000	
大和村	45,487	148,976	324,950	390,000	10,000	ハブ咬傷(30%)
宇検村	63,806	149,166	410,061	390,000	20,000	
瀬戸内町	49,982	150,557	334,792	390,000	10,000	
龍郷町	55,664	148,586	284,949	390,000	10,000	ハブ咬傷(30%)
喜界町	70,634	143,012	254,683	390,000	20,000	
徳之島町	47,671	133,436	234,374	390,000	10,000	
天城町	39,243	135,299	242,901	390,000	10,000	
伊仙町	36,795	125,685	257,144	390,000	10,000	
和泊町	66,832	115,879	218,167	390,000	20,000	
知名町	76,603	124,138	250,846	390,000	20,000	
与論町	67,165	114,635	232,342	390,000	16,000	

(注1) 昭和59年10月以降の一部負担割合は一般30%，退職本人20%，退職被扶養者（入院20%，外来30%）

(注2) 平成14年10月以降の一部負担割合は一般30%，70歳以上一般10%，70歳以上一定以上所得者20%，3歳未満20%，  
退職本人20%，退職被保険者（入院20%，外来30%）

(注3) 平成15年4月以降，退職者医療制度の一部負担割合が30%に変更

(注4) 平成18年10月以降の一部負担割合は70歳以上一定以上所得者30%に変更

(注5) 被保険者数：年間平均数

(注6) 加入率：年度末現在

(注7) 受診率：被保険者100人あたり受診件数（全体分）・3～2（診療月）ベース

(注8) 療養諸費（医療費）：療養の給付等費用額+療養費等費用額（全体分）

(注9) 事務職員数：年度末数（一般会計，国保特会で給与を支弁している職員数）

(注10) 出産育児一時金は，産科医療補償制度加入機関での分娩：420,000円，それ以外の機関での分娩等：390,000円

## (イ) 国保診療所の状況

資料：国保指導室調べ  
(平成22年3月31日現在)

区分 市町村名	診 療 所 名	診療開始 年月日	病床数	職 員 の 状 況						
				一般医	歯科医	看護師	技 術 職 員	事 務 職 員	その他の	計
大和村	国保大和診療所	39. 4. 1	2	1	1	1	5	3	0	11
宇検村	国保宇検診療所	37. 8. 24	2	1	1	2	2	2	0	8
瀬戸内町	瀬戸内町国保池地診療所	37. 4. 1	2	1	0	1	0	2	0	4
奄美市	奄美市住用国保診療所	37. 7. 17	0	1	1	3	2	3	0	10
奄美市	奄美市笠利国保診療所	41. 8. 1	19	1	1	1	4	4	1	12
喜界町	喜界町国保診療所	37. 4. 1	19	1	0	1	3	3	0	8
伊仙町	国保伊仙診療所	34. 6. 1 (H14.4.1~休止)	-	-	-	-	-	-	-	0

(注1) 看護師は正看護師のみの員数とし、准看護師は技術職員の員数に含む。

(注2) 診療開始年月日は、開設された当初の年月日である。

## 13-20 後期高齢者医療実施状況

### 一般状況

資料：鹿児島県後期高齢者医療広域連合  
平成21年度後期高齢者医療事業報告書

区分 市町村名	被保険者数	療養諸費用額	1人あたり医療費		保険料収納額
			人	円	
奄美市	6,098	6,056,932,922		993,754	221,836,300
大和村	319	236,707,771		746,712	7,338,500
宇検村	479	448,894,088		935,196	15,364,300
瀬戸内町	2,093	1,886,700,459		901,003	53,415,800
龍郷町	1,085	953,650,184		878,131	26,405,400
喜界町	1,738	1,267,671,263		728,547	52,637,600
徳之島町	1,975	1,409,837,547		714,203	52,547,700
天城町	1,257	770,785,655		613,195	23,423,400
伊仙町	1,494	1,036,452,656		694,208	26,823,000
和泊町	1,376	1,042,257,835		757,455	40,712,080
知名町	1,266	928,267,152		733,808	38,529,450
与論町	1,031	946,675,650		919,996	32,574,750

(注1) 被保険者数：各月末（H21.4～H22.3）現在被保険者数の年間累計を12で除したもの

(注2) 療養諸費用額：診療費+調剤+食事療養費+生活療養費+訪問看護+療養費+移送費

(注3) 1人当たり医療費：療養諸費用額÷被保険者数

※ 1人当たり医療費算出に用いた被保険者数は、各月末（H21.3～H22.2）現在被保険者数の年間累計を12で除したもの

# 13-21 国民年金

## (ア) 平成21年度市町村別事業状況

資料：奄美大島年金事務所  
単位：人、月

区分 市町村名	被保険者数				保険料免除者数			収納実施月数	収納率 (%)
	第1号 被保険者	任意 加入者	第3号 被保険者	計	法定免除	申請免除	計		
総 数	25,137	399	6,694	32,230	3,222	9,244	12,466	73,598	43.4
(奄美大島)	13,621	217	3,876	17,714	2,081	5,368	7,449	37,187	44.1
奄美市	9,742	153	2,795	12,690	1,344	3,962	5,306	25,886	43.0
大和村	290	2	81	373	54	122	176	696	42.0
宇検村	325	1	115	441	101	79	180	1,093	55.6
瀬戸内町	2,002	39	541	2,582	365	739	1,104	5,888	46.0
龍郷町	1,262	22	344	1,628	217	466	683	3,624	47.5
(喜界島)	1,483	34	504	2,021	137	397	534	5,549	44.1
喜界町	1,483	34	504	2,021	137	397	534	5,549	44.1
(徳之島)	5,716	83	1,293	7,092	672	2,263	2,935	11,420	32.4
徳之島町	2,509	24	656	3,189	321	910	1,231	5,409	32.8
天城町	1,524	9	347	1,880	167	456	623	2,878	27.1
伊仙町	1,683	50	290	2,023	184	897	1,081	3,133	38.3
(沖永良部島)	3,046	47	695	3,788	225	842	1,067	13,645	50.9
和泊町	1,544	27	379	1,950	99	362	461	7,305	50.3
知名町	1,502	20	316	1,838	126	480	606	6,340	51.7
(与論島)	1,271	18	326	1,615	107	374	481	5,797	54.2
与論町	1,271	18	326	1,615	107	374	481	5,797	54.2

(注) 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。(以下同じ)

(イ) 平成21年度年金受給権者給付状況（基礎年金）

区分 市町村名	老 齢 基 礎 年 金		障 害 基 礎 年 金	
	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額
総 数	24,701	14,824,665	3,705	3,259,960
( 奄 美 大 島 )	13,124	7,952,654	2,119	1,857,717
奄 美 市	8,599	5,089,678	1,281	1,121,602
大 和 村	469	274,260	62	55,032
宇 檜 村	547	378,687	114	98,171
瀬 戸 内 町	2,283	1,442,462	370	325,303
龍 郷 町	1,226	767,567	292	257,609
( 喜 界 島 )	1,912	1,162,498	226	201,430
喜 界 町	1,912	1,162,498	226	201,430
( 德 之 島 )	5,551	3,081,934	837	741,609
德 之 島 町	2,336	1,327,149	371	327,658
天 城 町	1,443	773,046	195	172,309
伊 仙 町	1,772	981,739	271	241,642
( 沖 永 良 部 島 )	2,922	1,939,331	383	337,618
和 泊 町	1,470	977,706	171	150,752
知 名 町	1,452	961,625	212	186,866
( 与 論 島 )	1,192	688,248	140	121,586
与 論 町	1,192	688,248	140	121,586

資料：奄美大島年金事務所  
単位：千円

遺族基礎年金		合計			老齢福祉年金		
件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額		
471	347,191	28,877	18,431,816	44	16,976		
260	198,236	15,503	10,008,607	18	7,305		
192	148,126	10,072	6,359,406	12	4,870		
9	6,196	540	335,488	2	812		
4	3,928	665	480,786	0	0		
30	22,494	2,683	1,790,259	4	1,623		
25	17,492	1,543	1,042,668	0	0		
21	16,808	2,159	1,380,736	5	2,029		
21	16,808	2,159	1,380,736	5	2,029		
126	85,531	6,514	3,909,074	14	4,801		
66	44,249	2,773	1,699,056	4	1,250		
32	20,899	1,670	966,254	3	1,217		
28	20,383	2,071	1,243,764	7	2,334		
49	35,212	3,354	2,312,161	6	2,435		
28	20,248	1,669	1,148,706	6	2,435		
21	14,964	1,685	1,163,455	0	0		
15	11,404	1,347	821,238	1	406		
15	11,404	1,347	821,238	1	406		

(ウ) 平成21年度拠出年金及び死亡一時金等市町村別受給状況

区分 市町村名	老 齢 年 金		障 害 年 金		母 子 年 金		寡 婦 年 金	
	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額
総 数	7,435	3,033,886	501	446,540	0	0	53	20,589
(奄美大島)	3,871	1,638,065	296	264,360	0	0	29	9,862
奄 美 市	2,338	967,349	189	169,705	0	0	24	7,799
大 和 村	108	40,459	8	7,327	0	0	1	471
宇 檜 村	158	76,782	10	8,911	0	0	0	0
瀬 戸 内 町	832	357,883	59	51,684	0	0	3	1,135
龍 郷 町	435	195,592	30	26,733	0	0	1	457
(喜 界 島)	641	247,015	24	21,782	0	0	3	1,314
喜 界 町	641	247,015	24	21,782	0	0	3	1,314
(徳 之 島)	1,657	607,665	108	96,833	0	0	7	2,853
徳 之 島 町	690	259,267	30	26,337	0	0	5	2,145
天 城 町	426	156,640	46	41,585	0	0	0	0
伊 仙 町	541	191,758	32	28,911	0	0	2	708
(沖永良部島)	882	384,750	53	46,337	0	0	13	6,174
和 泊 町	446	205,596	21	19,010	0	0	9	4,357
知 名 町	436	179,154	32	27,327	0	0	4	1,817
(与 論 島)	384	156,391	20	17,228	0	0	1	386
与 論 町	384	156,391	20	17,228	0	0	1	386

資料：奄美大島年金事務所  
単位：千円

遺児年金		計		死亡一時金		特別一時金	
件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額
0	0	7,989	3,501,015	43	5,961	0	0
0	0	4,196	1,912,287	27	3,732	0	0
0	0	2,551	1,144,853	19	2,647	0	0
0	0	117	48,257	2	365	0	0
0	0	168	85,693	1	120	0	0
0	0	894	410,702	3	360	0	0
0	0	466	222,782	2	240	0	0
0	0	668	270,111	5	784	0	0
0	0	668	270,111	5	784	0	0
0	0	1,772	707,351	7	965	0	0
0	0	725	287,749	2	290	0	0
0	0	472	198,225	4	530	0	0
0	0	575	221,377	1	145	0	0
0	0	948	437,261	4	480	0	0
0	0	476	228,963	2	240	0	0
0	0	472	208,298	2	240	0	0
0	0	405	174,005	0	0	0	0
0	0	405	174,005	0	0	0	0

## 13-22 政府管掌健康保険・厚生年金保険適用状況

### (ア) 健康保険

資料：奄美大島年金事務所  
期日：平成22年3月31日

種 別		強 制 適 用	任意包括適用	任意継続適用	合 計
事 業 所 数		1,477箇所	52箇所		1,529箇所
被保険者数	男	7,671人	67人	0人	7,738人
	女	4,946人	68人	0人	5,014人
	計	12,617人	135人	0人	12,752人

種 別	平均標準報酬月額(男)	平均標準報酬月額(女)	平均標準報酬月額
額	250,592円	181,656円	223,487円

### (イ) 厚生年金保険

種 別	事 業 所 数	被 保 険 者 数				第 四 種	
		第四種以外の被保険者数					
		第一種	第二種	第三種	計		
強制適用	1,502箇所	8,224人	6,346人	0人	14,570人	0人	
任意包括適用	53箇所	72人	71人	0人	143人	男子 0人	
任意単独適用	0箇所	0人	0人	0人	0人	女子 0人	
計	1,555箇所	8,296人	6,417人	0人	14,713人	0人	

(注) 第一種…男子被保険者 第二種…女子被保険者 第三種…坑内夫 第四種…任意継続被保険者

種 別	男	女	計
平均標準報酬月額	251,526円	195,920円	227,274円

## 13-23 健康保険法第3条第2項被保険者適用状況

資料：奄美大島年金事務所  
期日：平成22年3月31日

事 業 所 数	0箇所	被 保 険 者 数	0人

## 2 保健医療・衛生

### (1) 保 健 医 療

群島内の医療施設は、地域による偏在が見られ、人口当たりの医療施設数及び医療施設等従事者数は、国又は県平均値を下回っている。

眼科、耳鼻咽喉科及び皮膚科等の特定診療科については、専門医が不足しており、へき地医療拠点病院である県立大島病院が巡回診療を実施して地域住民の受診機会の確保に努めている。

救急医療体制について、休日又は夜間における急病患者に対する初期救急はへき地診療所等や民間医療機関による在宅当番医制で対応し、入院や手術を要する重症救急患者に対する二次救急については、県立大島病院が24時間体制で患者を受け入れている。県立大島病院で対応できない重症及び複数の診療科領域に渡る重篤な救急患者については、自衛隊ヘリコプター等で鹿児島市の救命救急センター等や沖縄県の医療機関へ搬送している。

### (2) 衛 生

#### ア 水 道

水道の普及率は復帰当時、給水人口わずか3,500人、普及率1.7%であったが、平成22年3月31日現在では給水人口119,761人、普及率98.7%となっている。しかしながら、水の需要は、住民の生活様式の変化や改善に伴い増大している。また、高温多雨地帯であるにもかかわらず、地形的に河川等による十分な水源に恵まれない本群島においては、将来これらの需要に対処するため、新たな水源の確保、水道の統合による水源の効率的活用などを図ると共に、今後も老朽施設の更新等を行っていく必要がある。

#### イ 廃棄物処理

ごみ処理は、焼却施設によるほか、埋立等により行われているが、その総処理量のうち、施設で焼却、破碎・選別等により中間処理されるごみと再生業者等へ直接搬入されるごみの割合（減量処理率）は、平成20年度は96.6%となっている。

し尿処理施設による処理は、大島地区衛生組合（奄美市、龍郷町）、大和村、宇検村、瀬戸内町、徳之島町で行われており、他の町村では、農地への還元による処理が行われている。

なお、し尿処理施設による処理率は、平成20年度は62.3%と、県平均97.6%及び全国平均93.5%をかなり下回っている。

## 13-24 医療施設数

資料：名瀬保健所  
期日：平成22年12月31日

市町村名	病院		一般診療所		助産所	歯科診療所
	病院数	病床数	診療所数	病床数		
昭和50. 12. 31	6	1,558	73	510	68	16
〃 55. 〃	8	1,604	80	577	54	22
〃 60. 〃	10	1,847	87	587	27	31
平成2. 〃	12	2,179	88	620	6	39
〃 7. 〃	14	2,346	94	505	4	46
〃 12. 〃	16	2,665	103	578	2	44
〃 17. 〃	16	2,660	101(5)	489(14)	2	46
〃 20. 〃	16	2,653	105(3)	479(14)	3	43(1)
〃 21. 〃	16	2,616	103(4)	479(46)	3	46(1)
〃 22. 〃	16	2,616	106(4)	479(35)	3	46(1)
(奄美大島)	10	1,830	73(3)	237(21)	3	27(1)
奄美市	8	1,558	48(3)	155(21)	3	19
大和村	—	—	3	2	—	—
宇検村	—	—	3	2	—	—
瀬戸内町	2	272	11	59	—	6(1)
龍郷町	—	—	8	19	—	2
(喜界島)	1	104	5	38	—	3
喜界町	1	104	5	38	—	3
(徳之島)	3	469	13(1)	90(14)	—	8
徳之島町	3	469	7	38	—	4
天城町	—	—	2	19	—	2
伊仙町	—	—	4(1)	33(14)	—	2
(沖永良部島)	1	132	11	95	—	6
和泊町	—	—	7	60	—	2
知名町	1	132	4	35	—	4
(与論島)	1	81	4	19	—	2
与論町	1	81	4	19	—	2

※1 ( )書きは、休止の診療所で再掲。  
2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

### 13-25 医療施設等従事者数

資料：名瀬・徳之島保健所

区分 市町村名	医師	診いり 療るに医の 従事一人 し人て当口	歯科医師	診いり 療るに医の 従事一人 し人て当口	薬剤師	看護師		保健師	助産師	あマ指 ツンサ压 ー まジ師	はり師	きゅう師	柔道整復師
						看護師	准看護師						
昭和55. 12. 31	97	1,605	30	5,189	56	171	307	23	70	40	23	24	7
〃 60. 〃	147	1,033	41	3,707	80	335	445	29	40	52	35	39	13
平成2. 〃	157	910	49	2,916	90	424	515	33	32	55	36	38	16
〃 7. 〃	175	776	55	2,468	97	525	686	40	26	50	41	42	23
〃 12. 〃	205	644	52	2,539	119	787	731	53	31	32	25	25	18
〃 14. 〃	207	629	54	2,413	128	818	732	57	30	32	27	27	17
〃 16. 〃	201	638	61	2,102	126	944	769	62	24	35	34	34	19
〃 18. 〃	204	612	59	2,116	128	1,012	779	63	33	37	42	42	20
〃 20. 〃	208	581	60	2,017	136	1,079	740	68	31	35	42	42	24
〃 22. "	191	622	63	1,884	137	1,145	683	75	32	35	44	44	23
(奄美大島)	140	469	42	1,564	106	786	412	41	20	17	26	26	14
奄美市	125	368	32	1,439	95	688	290	27	20	12	19	19	14
大和村	1	1,762	-	-	-	2	5	2	-	-	-	-	-
宇検村	1	1,938	1	1,938	1	5	9	3	-	-	1	1	-
瀬戸内町	10	986	7	1,409	9	84	96	4	-	4	5	5	-
龍郷町	3	2,023	2	3,035	1	7	12	5	-	1	1	1	-
(喜界島)	6	1,362	3	2,724	6	45	28	4	-	3	5	5	2
喜界町	6	1,362	3	2,724	6	45	28	4	-	3	5	5	2
(徳之島)	25	1,025	10	2,562	16	174	151	20	9	8	7	7	3
徳之島町	22	550	4	3,024	14	147	116	12	9	6	4	4	1
天城町	2	3,325	2	3,325	2	12	23	4	-	1	1	1	-
伊仙町	1	6,876	4	1,719	-	15	12	4	-	1	2	2	2
(沖永良部島)	14	994	6	2,318	7	85	71	8	3	3	4	4	2
和泊町	6	1,189	2	3,566	2	26	26	3	-	2	3	3	1
知名町	8	847	4	1,695	5	59	45	5	3	1	1	1	1
(与論島)	6	889	2	2,667	2	55	21	2	-	4	2	2	2
与論町	6	889	2	2,667	2	55	21	2	-	4	2	2	2

(注) 1 平成22年12月31日現在。医師、歯科医師1人当たりの人口算出については、平成22年12月1日現在の推計人口を使用した。

2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

## 13-26 診療科目の状況

資料：名瀬保健所  
期日：平成22年12月31日

区分 市町村名	診 療 科 目 数									医 療 施 設 数
	内 科	外 科	産婦人科	皮膚科	泌尿科	眼 科	耳 鼻 咽喉科	小 児 科	精 神 科	
総 数	105(4)	38(1)	7(1)	16	9	15	12	41	18	168(5)
(奄美大島)	69(3)	26	3(1)	11	4	10	8	21	12	110(4)
奄 美 市	42(3)	15	3(1)	9	4	8	7	15	8	75(3)
大 和 村	3								2	3
宇 檢 村	3	1							1	3
瀬 戸 内 町	13	9		1		2	1	3	3	19(1)
龍 郷 町	8	1		1					1	10
(喜 界 島)	6	1		1	1	1	1	4	2	9
喜 界 町	6	1		1	1	1	1	4	2	9
(徳 之 島)	13(1)	6(1)	1	2	2	1	1	5	2	24(1)
徳 之 島 町	7	3	1	1	2	1	1	4	2	14
天 城 町	2	1								4
伊 仙 町	4(1)	2(1)		1				1		6(1)
(沖永良部島)	12	2	2	1	1	2	1	7	1	18
和 泊 町	7	1				1		4		9
知 名 町	5	1	2	1	1	1	1	3	1	9
(与 論 島)	5	3	1	1	1	1	1	4	1	7
与 論 町	5	3	1	1	1	1	1	4	1	7

※1 ( )書きは、休止の診療所で再掲。

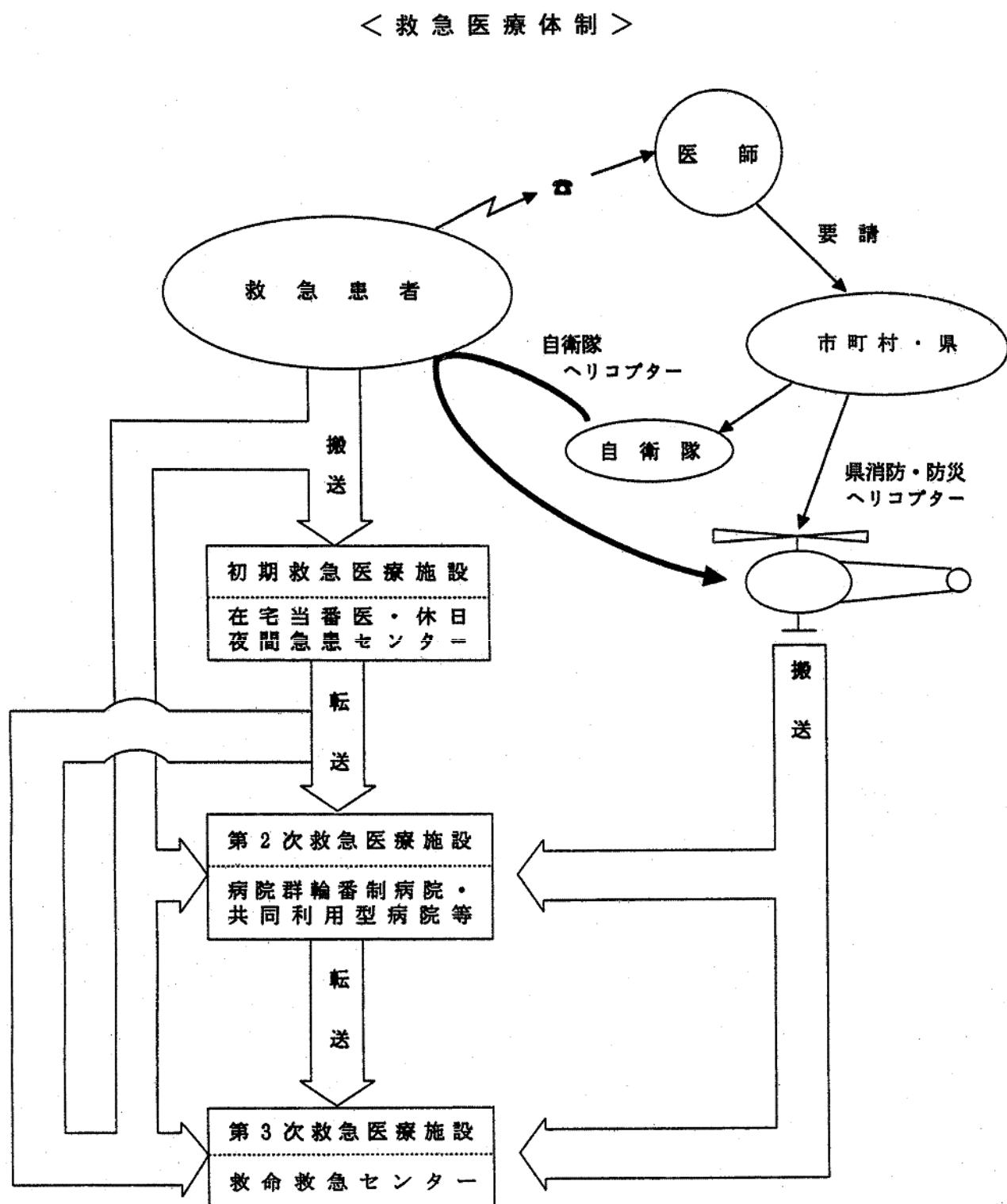
2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

13-27 巡回診療（県立大島病院）の実施状況

期間：平成22年度

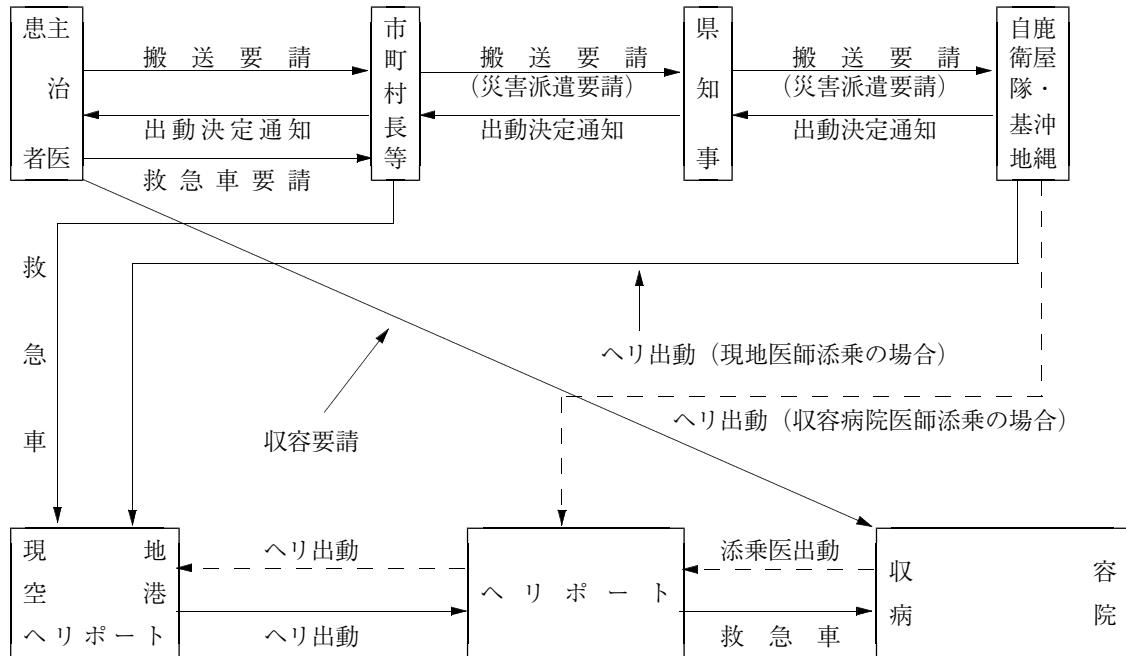
区 分 実施市町村	実 施 地 区	診 療 月 日	診 療 科 目	ス タ ッ フ 人 員	受 診 者 数
喜 界 町	全 町	5.20～21	眼科, 皮膚科, 耳鼻咽喉科	11	206
		11.25～26	眼科, 皮膚科, 耳鼻咽喉科	11	198
瀬 戸 内 町	与路島・請島	9.24	眼科, 耳鼻咽喉科	8	32
計 2 町		延5日		30	436

### 13-28 救急医療体制



## 13-29 離島急患搬送状況

(ア) 自衛隊の出動要請について



(イ) ヘリコプターによる離島急患搬送出動件数 単位：件

年	大島郡計 (奄美市を含む)	県計
平成元年	22	105
平成11年	33	75
平成17年	81	145
平成18年	97	163
平成19年	80	175
平成20年	81	181
平成21年	59	143

(注) 各年1月から12月までの件数である。

### 13-30 環境衛生施設数

資料：名瀬・徳之島保健所

業種別 市町村名	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所	し尿処理場	ごみ焼却場	旅館	浄化槽設置数
昭和60. 3. 31	(9) 18	239	313	66	2	5	377	6,908
平成2. ✕	(7) 24	237	347	91	2	6	372	9,892
〃 7. ✕	(7) 25	248	375	104	4	8	340	12,394
〃 12. ✕	(5) 31	252	392	134	6	8	366	15,439
〃 17. ✕	(4) 29	233	376	101	6	5	286	17,961
〃 21. ✕	(4) 28	228	393	109	8	5	295	19,033
〃 22. "	(4) 29	192	368	100	6	5	263	19,242
(奄美大島)	(3) 17	99	205	64	4	1	157	9,094
奄美市	(2) 12	74	150	50	1	1	71	4,876
大和村	-	1	2	-	1	-	7	368
宇検村	1	2	4	1	-	-	6	319
瀬戸内町	(1) 3	15	31	10	2	-	58	1,834
うち加計呂麻島	-	1	1	-	1	-	23	251
うち請島	-	-	-	-	-	-	3	36
うち与路島	-	-	-	-	-	-	4	15
龍郷町	1	7	18	3	-	-	15	1,697
(喜界島)	2	13	24	6	1	1	20	1009
喜界町	2	13	24	6	1	1	20	1009
(徳之島)	(1) 6	50	84	16	1	1	33	6,299
徳之島町	(1) 2	20	37	9	-	-	22	3,296
天城町	2	18	24	5	-	-	8	1,801
伊仙町	2	12	23	2	1	1	3	1,202
(沖永良部島)	3	20	37	12	-	1	21	1,715
和泊町	2	11	17	9	-	1	15	742
知名町	1	9	20	3	-	-	6	973
(与論島)	1	10	18	2	-	1	32	1,125
与論町	1	10	18	2	-	1	32	1,125

(注) 1 ( ) は一般公衆浴場。

2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

### 13-31 主要死因別死者数

資料：名瀬・徳之島保健所

年次別 死因別	平成19年		平成20年		平成21年	
	死 亡 者 数	順 位	死 亡 者 数	順 位	死 亡 者 数	順 位
総 数	1,654	-	1,654	-	1,623	-
脳 血 管 疾 患	203	3	189	3	181	3
悪 性 新 生 物	425	1	425	1	416	1
老 衰	39	6	46	6	54	6
心 疾 患	261	2	226	2	265	2
肺炎及び気管支炎	142	4	148	4	128	4
結 核	5	10	3	11	3	11
不 慮 の 事 故	60	5	64	5	58	5
肝 疾 患	35	7	35	7	33	7
胃及び十二指腸潰瘍	11	9	6	9	8	9
高 血 壓 性 疾 患	12	8	12	8	10	8
喘 息	4	11	4	10	7	10
そ の 他	457	-	496	-	460	-

## 13-32 感染症発生状況

資料：名瀬・徳之島保健所

感染症類型 年 市町村	2類感染症			3類感染症			5類感染症																		食 中 毒				
	急性 灰白 髄炎	ジフ テリ ア	結核	細菌性 レジ ア	腸チ ラス	パラ ス	腸管出 血性大 腸菌	イン フル エン ザ	RS ウイル ス	咽頭 結膜	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突發性発疹	百日咳	ヘルペス	流行性耳下腺炎	風疹	麻痺	破傷風	性器ヘルペス	性器クラミジア	淋菌感染症	梅毒	急性脳炎			
平成21年			36				11	3,559	2	13	184	436	297	18	2	37	1	42	37	0	0	4	35	0	4	2	1	1	0
平成22年			38				6	1,162	52	2	45	755	176	83	0	29	3	67	19	1	0	0	34	3	4	1	1	0	0
※名瀬保健所管内			25				4	271	18	2	36	488	79	75	0	28	1	47	9	0	0	0	34	3	4	1	1	0	0
※徳之島保健所管内			13				2	891	34	0	9	267	97	8	0	1	2	20	10	1	0	0	-	-	-	-	0	0	0
(奄美大島)			21																										
奄美市			12																										
大和村			3																										
宇検村			1																										
瀬戸内町			3																										
龍郷町			2																										
(喜界島)			4																										
喜界町			4																										
(徳之島)			8																										
徳之島町			3																										
天城町			3																										
伊仙町			2																										
(沖永良部島)			4																										
和泊町			3																										
知名町			1																										
(与論島)			1																										
与論町			1																										

(注) 1 感染症動向調査（平成22年定点医把握数）

2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

### 13-33 島別・市町村別水道普及状況

資料：県生活衛生課  
期日：平成22年3月31日  
単位：人、%

区分	行政区域内人口	上水道			簡易水道			専用水道			合計			普及率	飲料水供給施設		
		箇所	計画給水人口	給水人口	箇所	計画給水人口	給水人口	箇所	確認時給水人口	給水人口	箇所	計画給水人口	給水人口	箇所	計画給水人口	給水人口	
市町村別																	
総 計	121,280	7	82,350	62,839	58	66,918	56,778	4	290	144	69	149,558	119,761	98.7%	5	373	201
(奄美大島)	67,090	2	48,000	31,083	41	40,470	34,890	3	290	144	46	88,760	66,117	98.5%	2	115	86
奄美市	47,022	1	40,000	25,280	12	24,740	21,490	1	71	71	14	64,811	46,841	99.6%	0	0	0
大和村	1,770	0	0	0	4	2,470	1,770	1	128	0	5	2,598	1,770	100.0%	0	0	0
宇検村	1,994	0	0	0	1	1,830	1,994	0	0	0	1	1,830	1,994	100.0%	0	0	0
瀬戸内町	10,122	1	8,000	5,803	21	5,330	3,468	1	91	73	23	13,421	9,344	92.3%	2	115	86
龍郷町	6,182	0	0	0	3	6,100	6,168	0	0	0	3	6,100	6,168	99.8%	0	0	0
(喜界島)	8,273	0	0	0	4	8,777	8,273	0	0	0	4	8,777	8,273	100.0%	0	0	0
喜界町	8,273	0	0	0	4	8,777	8,273	0	0	0	4	8,777	8,273	100.0%	0	0	0
(徳之島)	26,320	2	14,200	12,202	13	17,671	13,615	0	0	0	15	31,871	25,817	98.1%	3	258	115
徳之島町	12,175	1	9,100	8,670	7	4,705	3,042	0	0	0	8	13,805	11,712	96.2%	2	158	84
天城町	6,793	0	0	0	4	8,316	6,789	0	0	0	4	8,316	6,789	99.9%	0	0	0
伊仙町	7,352	1	5,100	3,532	2	4,650	3,784	0	0	0	3	9,750	7,316	99.5%	1	100	31
(沖永良部島)	14,090	2	14,050	14,056	0	0	0	1	0	0	3	14,050	14,056	99.8%	0	0	0
和泊町	7,275	1	7,300	7,266	0	0	0	0	0	0	1	7,300	7,266	99.9%	0	0	0
知名町	6,815	1	6,750	6,790	0	0	0	1	0	0	2	6,750	6,790	99.6%	0	0	0
(与論島)	5,507	1	6,100	5,498	0	0	0	0	0	0	1	6,100	5,498	99.8%	0	0	0
与論町	5,507	1	6,100	5,498	0	0	0	0	0	0	1	6,100	5,498	99.8%	0	0	0

(注) 1 資料：平成21年度水道統計

2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

### 13-34 ごみの減量処理率の推移

資料：「日本の廃棄物処理」（県廃棄物・リサイクル対策課）  
単位：%

年度 地域	平成18年度	平成19年度	平成20年度
全 国	97.5	97.5	98.2
鹿児島県全体	91.8	95.4	97.1
奄美群島	95.5	96.3	96.6

### 13-35 非水洗化率の推移

資料：「日本の廃棄物処理」（県廃棄物・リサイクル対策課）  
単位：%

年度 地域	平成18年度	平成19年度	平成20年度
全 国	10.3	9.7	9.3
鹿児島県全体	23.6	22.0	20.3
奄美群島	33.0	32.2	27.9

# 3 環 境

資料：奄美観光ハブセンター

東京大学医科学研究所

## (1) ハ ブ

奄美群島は気候的に亜熱帯に属し、蛇にとっても好適な生息地であり、陸棲蛇だけでも9種類が生息している。そのなかで、ハブは、奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島及び徳之島のみに生息しており、毒性、凶暴性、生息密度及び被害発生の点でも世界的に見ても屈指の毒蛇で、現在でも年間70人近い咬傷患者が発生している。

### ① 形状及び種類

頭部は長大な三角形で、孵化直後の体長は40cmくらいであるが、大きく成長した個体は体長2m体重2kgを超える。

奄美大島では背面の地色が黄色のものをキンハブ、地色が淡灰色のものをギンハブと呼び、徳之島では普通色の他に赤色味の強いアカハブ、全身黒色のクロハブなどの色彩変異が見られる。

### ② 生息場所

ハブは海岸の砂浜や岩礁帯から山頂までの全ての自然環境の中で見られるだけでなく、道路、耕作地、庭、家屋など的人為環境にも侵入してくる。これほどまでの広い環境に適応しているヘビはいない。

夜行性のハブは、昼間は暗い場所に隠れているが、夜間は餌を求めて徘徊する。ハブが最も好む環境は耕作地と森林が接する場所で、そこは餌になるノネズミが多い環境であり、さらに子ハブの餌になる小動物の多い環境もある。原生林の中ではハブの生息密度は下がり、大型のハブが多く、子ハブは見られない。

また、奄美大島のハブは木に登ることはそれほど多くないが、徳之島のハブはよく木に登っているという行動の違いにも気をつけておく必要がある。

住環境をきれいに整備することが自宅周辺での咬傷事故の発生防止には最も有効な手段である。

### ③ 季節的出没状況

ハブの活動は夜間の気温に大きく左右される。しかし、冬眠することはないので、冬期でも気温の高い日は活動する。咬傷患者も年中発生している。

◎ 12~2月：いわゆる冬期は、気温とともに体温が低下するので、ハブの行動は抑制され、また、食欲も減退するので、大半は寒気をさけて休眠状態にある。ただし、冬眠をしているわけではなく、気温の高い夜は活動するので注意が必要である。

◎ 3~6月：ハブの活動は急に活発になり、耕作地、海岸、人家周辺にまで出没が見られる。また交尾期でもあり、年間を通じ最も出没が多い。人との出会いの機会も多く、被害発生率も1年間で最も高い。

◎ 7~8月：産卵期に入り、産卵後は引続き抱卵するので、8月下旬まで出没率は低調である。また奄美では年間を通じて最も暑いので、ハブの行動も抑制され、出没場所も涼しい山林地帯や川辺に移行し、暑い日中の咬傷者は少ない。

◎ 9~11月：台風の到来とともに気温が下がり始めると、再びハブの活動は活発となる。この時期は新しく孵化した子ハブが現われる時期もある。体は小さくても毒は十分持っているので要注意である。

### ④ 産 卵

ハブは卵性で、7月初旬から8月初旬にかけて産卵する。産卵数は平均8~9個で、比較的繁殖率は旺盛である。全長120センチメートルから産卵能力を有し、150センチメートル台でその能力は最高に達する。したがって、ハブのメスは110センチメートル台を境に、これより大きいものを成蛇と見なすことができる。卵は鶏卵と違って石灰質の少ないやわらかい白色の殻で、だ円形をしている。

産卵場所は、蘇鉄や樹根の空洞か岩穴などを利用した適当な温度、湿度の保持ができる場所が選ばれており、人目につくのはまれである。

## ⑤ ふ 化

産卵後、メスハブは抱卵しているが、これは温血動物の抱卵と異なり、保温のためではなく乾燥しやすい殻の湿度保持が目的と見られているが、外敵から守ることにも役立っている。卵は40～41日でふ化する。幼蛇は40センチメートル前後で完全な攻撃力を有する。

## ⑥ 気象との関係

ハブの活動には気象条件が著しい影響を与えている。気温が18℃を越すと活動的となり、24℃前後において最高の活動性を発揮する。したがって、24℃前後がハブにとって最も活動しやすい温度であることから、咬傷者も急激に増大してくる。30℃を超えるとハブの行動は急に緩慢となり、直射日光下のような高温環境では体温調節ができないために死亡する。乾燥した冬季の季節風はさけるが、南または東風の温暖な日には出没する。ハブは、内地産マムシのような完全な冬眠はしない。

## ⑦ 攻撃の動作

ハブはイヌのように走ってきて人を咬むようなことはなく、待ち伏せ攻撃型の動物である。とぐろを巻き、頭部を軽く持ち上げて全身をじりじりと小刻みに動かしているのが攻撃態勢で、最も危険なときである。攻撃はS字状に曲げた部分を伸ばして咬みついてくるので、全長の3分の2の距離までが攻撃範囲となる。

また、ハブはピット器官という赤外線センサーを頬部に持っていて、温度の高い物体が接近してくると反射的に咬みつくという習性を持っている。人がハブに咬まれるのもこのピット器官の働きによる。長靴の着用、懐中電灯の携行などの準備を怠らないことが咬傷予防のためには重要である。

## ⑧ ハブ咬傷

ハブ咬傷事故はハブの捕食活動と人の農作業などの野外活動の重なりによって発生する。一般には春先から梅雨の時期に非常に多く、日差しの強い盛夏に減少して、秋口から再び増加する。事故原因としては不注意が大きな要因である。常にハブに対する警戒を怠らないことが必要である。

## ⑨ ハブ対策

ハブ対策は、復帰以来、ハブの天敵であるイタチの放生や殺蛇剤の開発研究、モデル地区における総合駆除の研究、ハブ侵入防止電気柵の設置等の駆除対策をはじめ、咬傷事故に備えた「はぶ抗毒素」の配備や「はぶトキソイド」の研究開発等の治療及び予防対策の充実強化に努めてきた。また、現在も、ハブの捕獲駆除及び粗毒確保のためのハブの買い上げの実施とともに、はぶ抗毒素にハブ毒阻害因子を添加し、筋壊死の後遺症を除く、ハブ毒阻害因子応用開発研究事業を進めている。

さらに、新しい知見に基づいて編集した咬傷予防と治療法のビデオテープを関係機関に配布して、ハブ咬傷予防の啓発を行うとともに、家庭用「ハブ毒吸引器」の普及にも努めている。

## 13-36 ハブ咬傷者発生状況

### (ア) 月別ハブ咬傷者数

資料：名瀬保健所 衛生・環境室  
単位：人

月別 年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
昭和45年	0	1	7	23	26	51	39	31(1)	39	31	13	10	271(1)
50	3	8	9	18	37(1)	50	37(1)	40	27	27	11	3(1)	270(3)
55	5	1	11	27	25	31	12	13	22	13	8	0	168
60	1	1	14	17	14	19	16(1)	25	7	13	5	4	136(1)
平成2年	2	5	12	19	12	21	11	12	9	10	6	1	120
7	2	0	1	6	13	18	15	8	16	5	1	4	89
12	1	0	6	8	8	18	4	12	11	16	6	2	92
17	1	1	1	1	6	8	3	4	11	10	7	0	53
19	1	1	3	3	9	8	5	6	5	11	6	1	59
20	2	0	2	3	10	6	6	8	5	10	6	3	61
21	1	1	4	2	6	6	4	2	4	13	7	3	53
22	1	1	2	4	17	13	9	6	14	12	0	1	80
奄美大島	0	1	1	2	9	7	3	1	3	6	0	1	34
徳之島	1	0	1	2	8	6	6	5	11	6	0	0	46
構成比(%)	1.3	1.3	2.5	5.0	21.3	16.3	11.3	7.5	17.5	15.0	0.0	1.3	100.0

(注) 1 ( ) は死亡者の内数である。(※平成17年以降死亡者無し)

2 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

3 構成比は平成22年のものである。

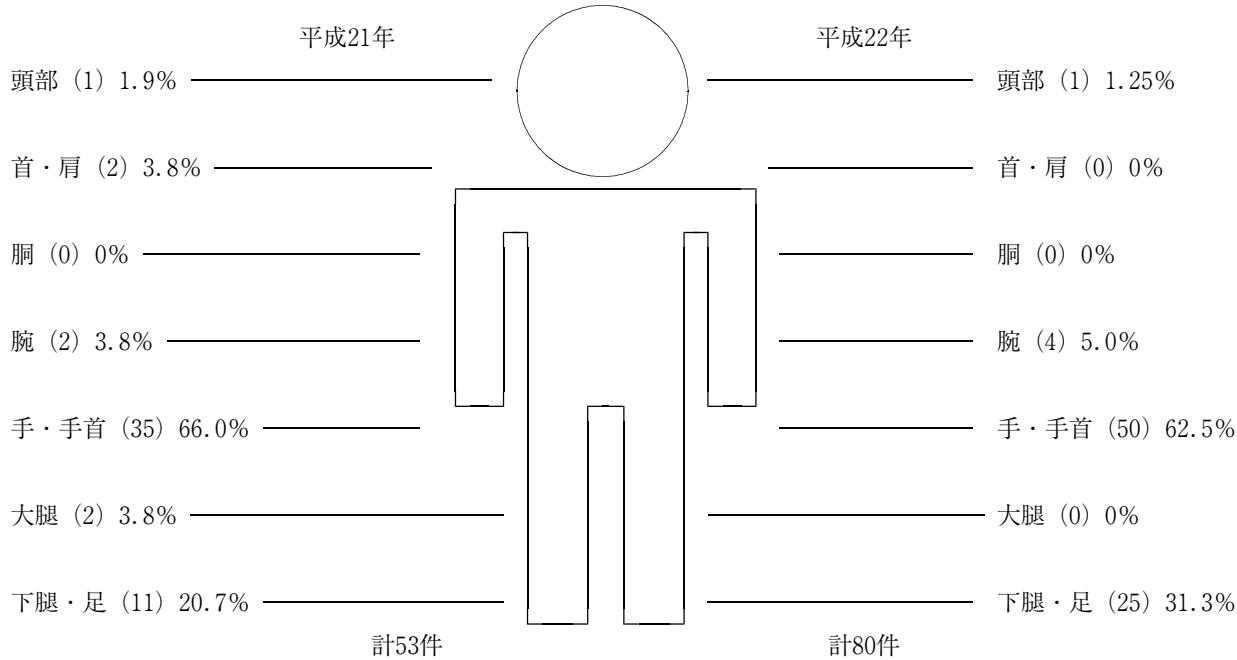
### (イ) 平成22年市町村別ハブ咬傷者数

資料：名瀬保健所 衛生・環境室  
単位：人

保健所	月別 市町村	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
名瀬保健所	奄美市				1	7	5	2		2	3		1	21
	大和村							1						1
	宇検村													
	瀬戸内町		1	1	1	1	2		1		2			9
	龍郷町					1				1	1			3
	計	0	1	1	2	9	7	3	1	3	6	0	1	34
徳之島保健所	徳之島町				2	5	4	2	1	6	2			22
	天城町			1		2		1	1		1			6
	伊仙町	1				1	2	3	3	5	3			18
	計	1	0	1	2	8	6	6	5	11	6	0	0	46
合計		1	1	2	4	17	13	9	6	14	12	0	1	80

### 13-37 ハブ咬傷被害の部位

資料：名瀬・徳之島保健所  
平成21年1月～12月  
平成22年1月～12月



### 13-38 平成22年ハブ買上げ状況

資料：名瀬保健所衛生・環境課  
単位：匹

月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
市町村														
名瀬保健所	奄美市	44	88	437	551	946	1,899	1,394	661	709	756	324	140	7,949
	大和村	10	9	25	56	109	266	203	96	126	127	27	0	1,054
	宇検村	8	25	160	157	252	809	363	186	131	264	114	55	2,524
	瀬戸内町	18	51	192	348	767	1,689	1,180	718	677	732	189	198	6,759
	龍郷町	7	20	60	68	306	655	350	175	184	232	102	45	2,204
	小計	87	193	874	1,180	2,380	5,318	3,490	1,836	1,827	2,111	756	438	20,490
捕獲業者		14	54	20	64	65	76	96	62	92	122	14	32	711
奄美大島計		101	247	894	1,244	2,445	5,394	3,586	1,898	1,919	2,233	770	470	21,201
徳之島保健所	徳之島町	37	101	380	338	651	935	636	515	514	758	229	211	5,305
	天城町	21	44	176	165	262	299	201	130	180	247	107	100	1,932
	伊仙町	22	41	208	146	274	330	280	174	253	365	120	82	2,295
	小計	80	186	764	649	1,187	1,564	1,117	819	947	1,370	456	393	9,532
捕獲業者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳之島計		80	186	764	649	1,187	1,564	1,117	819	947	1,370	456	393	9,532
合計	保健所計	167	379	1,638	1,829	3,567	6,882	4,607	2,655	2,774	3,481	1,212	831	30,022
	捕獲業者計	14	54	20	64	65	76	96	62	92	122	14	32	711
総計		181	433	1,658	1,893	3,632	6,958	4,703	2,717	2,866	3,603	1,226	863	30,733

(注) 奄美大島には、加計呂麻島、請島、与路島を含む。

## (2) ジャワマングースの防除

資料：環境省 奄美自然保護官事務所  
(奄美野生生物保護センター)

### ① 奄美大島に生息するマングースの種

奄美大島に生息するマングースは、食肉目マングース科のジャワマングース（学名 *Herpestes javanicus*）であると考えられており、沖縄県沖縄島及び2009（平成21）年に生息が確認された鹿児島県本土のものを含め日本の在来種ではなく、外来種である。本来は、パキスタンからインド北部を中心に、南はインドシナ半島・海南島・ジャワ島にかけて、西はイラン・イラクまでアジアの広域に分布する。英名ではSmall Asian mongooseと呼ばれている。本種は、19世紀にハワイ・フィジー・カリブ海の島々などにサトウキビ畑におけるネズミ被害を防ぐ野鼠対策の目的で導入され、定着した。なお、本種の亜種とされてきたフイリマングースがDNAを用いた最近の研究により別種 (*Herpestes auropunctatus*) に分類されることが明らかになり、奄美大島等に導入されたマングースをフイリマングースとする見解もある。以下、奄美大島に導入され定着したマングースを単に「マングース」と記す。

### ② 導入の経緯

1910（明治43）年、当時の東京帝国大学の渡瀬庄三郎教授が、ガンジス川河口のカルカッタ付近で捕獲したマングースを沖縄島に十数頭放獣したことに端を発する。沖縄への導入の目的は「ハブ対策」であり、毒蛇であるハブを捕食してくれるという直接的な効果と、ハブの主要な食物であるネズミを捕食することによる間接的なハブ減少の効果をねらったものであった。当時は、目的とするハブ以外の在来種への影響は十分に検討されず、農薬などの薬剤を使わずに天敵となる動物を導入するという、いわゆる生物学的防除がもてはやされており、沖縄への導入はこれに乗った形で実施されたものである。

奄美大島へマングースがもたらされたのは、沖縄島への導入から約70年を経た1979（昭和54）年と言われている。最も古い情報は米軍統治下の1949（昭和24）年に米軍によって沖縄島から名瀬小湊に放獣されたというものがあり、小湊での目撃例が当時1例あった。しかし、それ以降30年間にわたって生息情報がなく、導入されていたとしてもそれらの個体は定着できなかつたものと思われる。その後、1979（昭和54）年に名瀬市の赤崎公園で沖縄島産のマングースを数回にわたって数十頭を放獣したといわれており、同年2例の目撃記録がある。これ以降は生息情報が増え続けていることから、1979年に名瀬赤崎地区に導入されたものが奄美大島に定着したと考えられる。導入後は1年間に1kmほどの速度で分布域を拡大しており、2009年には瀬戸内町においても初めて生息が確認された。

### ③ 形 態

マングースの体色は、淡褐色～暗褐色の斑入りで、腹部はやや明るい灰褐色を呈する。本種に似た動物として、奄美群島では1942～1957年にかけて本土産のニホンイタチが野鼠対策のため数千頭放獣されているが、イタチは奄美大島では定着しなかった。このため、奄美大島では他の野生動物との判別は容易である。奄美大島産のマングースは、頭胴長：オス30～38cm、メス29～33cm。尾長：オス21～28cm、メス19～24cm。体重：オス0.5～1.0kg、メス0.3～0.6kg程度で、身体の大きさに関する性的二型が認められる。

### ④ 生 態

マングースは基本的には昼行性で、主に単独で生活する。一夫多妻の傾向はあるが、テリトリーは厳密ではない。奄美大島における1頭あたりの平均行動圏は5～14haと推定されている。巣穴は岩の下、木の根元や土手に作るといわれるが、奄美大島での営巣の実態はよく分かっていない。小型脊椎動物から大型無脊椎動物を中心に、様々な動物を捕食する。食性調査の結果、同定できた在来の脊椎動物種では、アマミノクロウサギ・アマミトゲネズミ・ケナガネズミ・ジネズミ類などの哺乳類、アカヒゲ・ルリカケス・リュウキュウウグイス・シロハラなどの鳥類、キノボリトカゲ・バーバートカゲ・アカマタ・ヒメハブ・メクラヘビなどの爬虫類などが検出されている。両生類も捕食されているが種は同定できていない。植物質の採食はそれほど多くはないと考えられるが、食物レパートリーには含まれている。

本種はもともと自然度の高い原生的な環境よりは、様々な環境の入り混じるモザイク状の環境や人間の生活域の周辺など自然度の低い環境で生活する種と考えられていた。奄美大島における定着も、1979年当時の赤崎地区は、各種公園施設の建設等に伴う土地の造成などが行われており、マングースの定着しやすい環境を創出していたとみることができる。しかし、定着後マングースは奄美大島の様々な環境に適応し、1990年代前半には金作原の国有林へも分布を拡大している。海岸沿いや奄美市名瀬の市街地にも生息するなど、あらゆる環境で生息している。野外での寿命は、奄美大島で最長3.5年、平均寿命は1～2年と考えられる。飼育下では8～10年生存するとの報告もある。

### ⑤ 繁 殖

奄美大島ではマングースの出産は4～9月に集中し、1回の出産数は1～5仔（平均2.26頭）、1繁殖期あたり1～2回の出産があると考えられていたが、2000年以降のマングース駆除事業による生息密度低下に対する生態学的反応として、繁殖効率は増加する傾向にある。2001年以降は妊娠個体が通年見られるようになり、1回の出産数も1～7仔（平均2.67頭）と増加傾向にある。繁殖期間の延長に伴って1年に2回出産する個体の割合も増加していると考えられるものの、その詳細についてはよく分かっていない。マングースは交尾の刺激により排卵するタイプの種で、妊娠期間は49日間。仔は40～45日間の受乳期間を経て、その後自力で採食するようになる。

## ⑥ 有害捕獲

1990年代になって、名瀬地域を中心にマングースによる野菜や果実、養鶲等への農業被害が大きくなってきたことから、1993（平成5）年より名瀬市で、1995（平成7）年より大和村で、1998（平成10）年より住用村で、それぞれ農業被害防止の目的で有害捕獲が開始された。鹿児島県は、市町村への補助として1996（平成8）年から1頭あたり900円の報奨金を交付してきた。有害捕獲によるマングース捕獲数は1999（平成11）年の1,495頭をピークに減少し、マングース生息数の低下により2003（平成15）年度に終了した。有害捕獲によって11年間に合計10,351頭のマングースが奄美大島から除去された。

## ⑦ 在来生物相への影響

導入されたマングースは、生態系に対して大きな被害をもたらす。本種の森林域への分布拡大に伴い、多くの在来種が減少している状況が明らかになっている。（独）森林総合研究所の調査では、マングースの定着域で、ルリカケス・アカヒゲ・ズアカアオバト・ホオジロ類・アマミノクロウサギの著しい減少が示されているほか、東京大学や環境省奄美野生生物保護センターの調査では、アマミヤマシギなどの鳥類、イシカワガエル・オットンガエル・アマミハナサキガエルなどの大型のカエル類も地域的に消滅している状況が明らかになっている。十分な調査がされていないトカゲ類やその他の動物種も減少が著しく、マングースの直接・間接的な影響により、奄美大島の生態系は大きくバランスが崩され、生物多様性が減少している状況となった。

## ⑧ マングース対策の開始

1996（平成8）年からの4年間、環境庁（当時）は「島嶼地域の移入種駆除・制御モデル事業（マングース）」として、その生態や分類、分布域や生息数の推定などについて調査を実施してきた。この結果、希少な在来種が捕食されている状況が明らかになり、1999年当初には奄美大島に約5,000～10,000頭のマングースが生息し、自然増加率は40%程度であると推定された。このような深刻な状況を受けて、2000（平成12）年から環境庁（当時）による生態系保全（在来種保護）を目的とする「マングース駆除事業」が開始された（2005年からは環境省による外来生物防除事業）。

## ⑨ 外来生物法

特定外来生物に指定された外来種の飼養等や輸入その他の取扱いを規制するとともに、国や地方公共団体等による特定外来生物の防除等の措置を講ずることにより、特定外来生物による生態系等に係る被害を防止し、もって生物の多様性の確保、人の生命及び身体の保護ならびに農林水産業の健全な発展に寄与することを目的に、2004（平成16）年に「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（通称：外来生物法）が制定された。この法律は、生態系等にかかる被害を及ぼし、又は及ぼすおそれのある外来種を「特定外来生物」として指定し、この飼養・輸入等を規制するとともに、既に定着してしまった特定外来生物について国や地方公共団体等の参加により防除を促進するものである。

外来生物法は2005（平成17）年6月に施行され、奄美大島・沖縄島に定着したマングースは特定外来生物に指定され、防除実施計画のもとに10年間で（平成26年度末まで）の奄美大島及び沖縄島北部地域からの排除・根絶を目指して防除事業が実施されている。

## ⑩ マングース防除事業

2005（平成17）年度からのマングース防除事業では、分布域の外縁部や森林内などでの捕獲作業の強化・充実のために、「奄美マングースバスターズ（AMB）」と称する捕獲作業等専門の職業集団を編成し、雇用することとした。AMBは科学的で計画的な捕獲スケジュールに従い、捕殺式の筒型わなと生け捕り式はこわなを用いた捕獲作業、マングースの生残状況や在来種の回復状況のモニタリング調査などを実施している。平成17年度に12名の雇用から始まったAMBは、平成21年度には42名まで増員されている。また、平成20年度からは奄美大島中南部に所在する特定民有地の社有林内においても、山林所有社の雇用によって6名の捕獲従事者がAMBと同様の捕獲作業に従事している。

平成22年度前半（2010年4月から9月まで）の捕獲実績等を図表に示した。平成21年度に投入した捕獲努力量（のべわな日数）は、前年度よりも1割増加して約217万わな日となつたが、マングース捕獲数は598頭で、AMBが過去最高を記録した平成18年度（2,713頭）と比較すると約8割減少した。捕獲努力を増大させているにもかかわらず、捕獲数が大きく減少していることから、奄美大島におけるマングースの生息数はピーク時と比較してかなり減少し、低密度で維持されているものと考えられる。平成12年度から平成22年度前半までに、有害捕獲、駆除事業、防除事業を通じて、奄美大島において総計3万2千頭余りのマングースを捕獲・除去したこととなる。

平成21年度で防除事業の前期5ヵ年が経過したが、前期の目標であるマングースの大幅な低密度化には成功した。また、マングースの低密度化に伴い、アマミノクロウサギやアマミトゲネズミなどの在来種の生息状況の回復が示唆されている。

平成22年度以降の防除事業後期5ヵ年では、低密度化し捕獲が困難となった地域からマングースを完全に除去し、地域的な根絶に至らしめていくことが求められる。マングースの詳細な生残情報収集のためのモニタリングツール（マングース探索犬、ヘアトラップ、センサーカメラ）を今年度から本格的に導入した。これらによるモニタリング調査の結果から、極低密度地域において効率的な捕獲作業が可能となってくることが期待される。

### 13-39 奄美大島におけるジャワマンガース捕獲状況

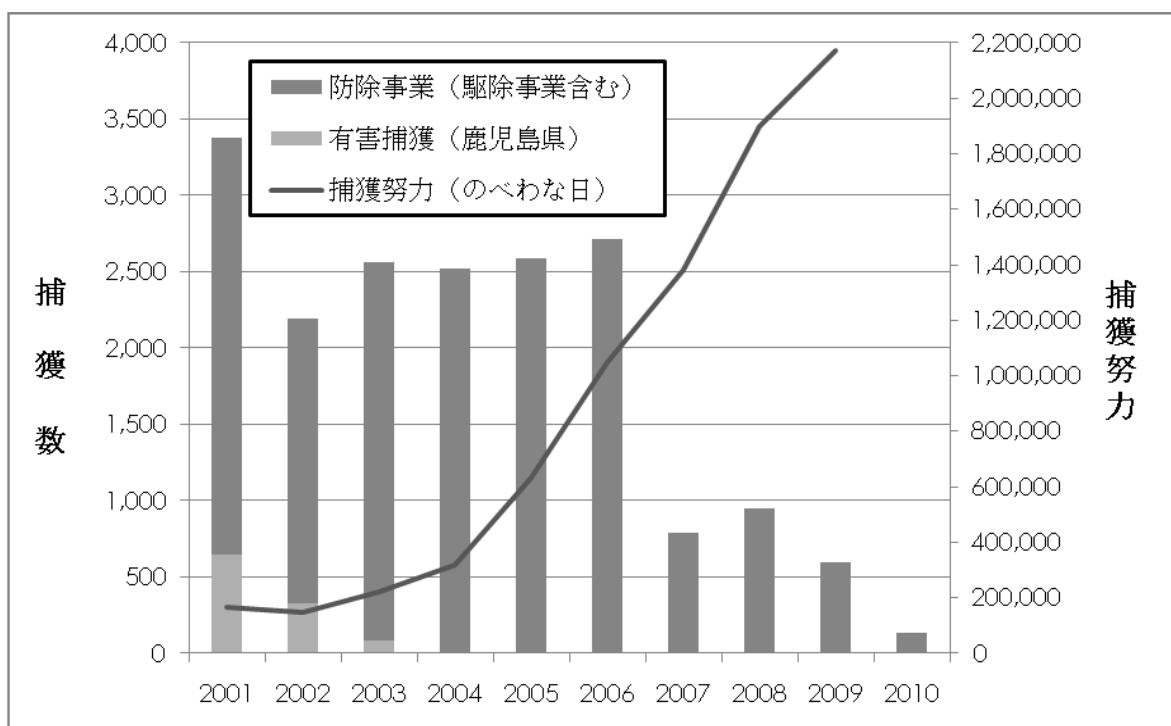
年 度	環 境 省			従事者数	鹿児島県 有害捕獲	捕獲努力 (わな日)	捕獲数 総 計	捕獲効率 (CPUE***)
	駆除・制御 モデル事業	マンガース 防除事業	特定地域 捕獲作業					
平成5 1993					850		850	
平成6 1994					824		824	
平成7 1995					1,150		1,150	
平成8 1996	127				1,185		1,312	
平成9 1997	236				1,400		1,636	
平成10 1998	27				1,325		1,352	
平成11 1999	795				1,495		2,290	
平成12 2000		2,813			1,071		3,884	
平成13 2001		2,731			644	165,367	3,375	2.04
平成14 2002		1,864			327	147,353	2,191	1.49
平成15 2003		2,485		4	80	221,403	2,565	1.16
平成16 2004		2,524			6	318,359	2,524	0.79
平成17 2005		2,591			12	630,822	2,591	0.41
平成18 2006		2,713			30	1,051,026	2,713	0.26
平成19 2007		782	1		32	1,380,751	783	0.06
平成20 2008		931	16		43**	1,899,238	947	0.05
平成21 2009		565	33		48**	2,173,790	598	0.03
平成22 2010*		111	22		48**	1,055,729	133	0.01
合 計	1,185	20,110	72		10,351	9,043,838	31,718	0.20

\* 平成22年度は2010年9月末現在の数値

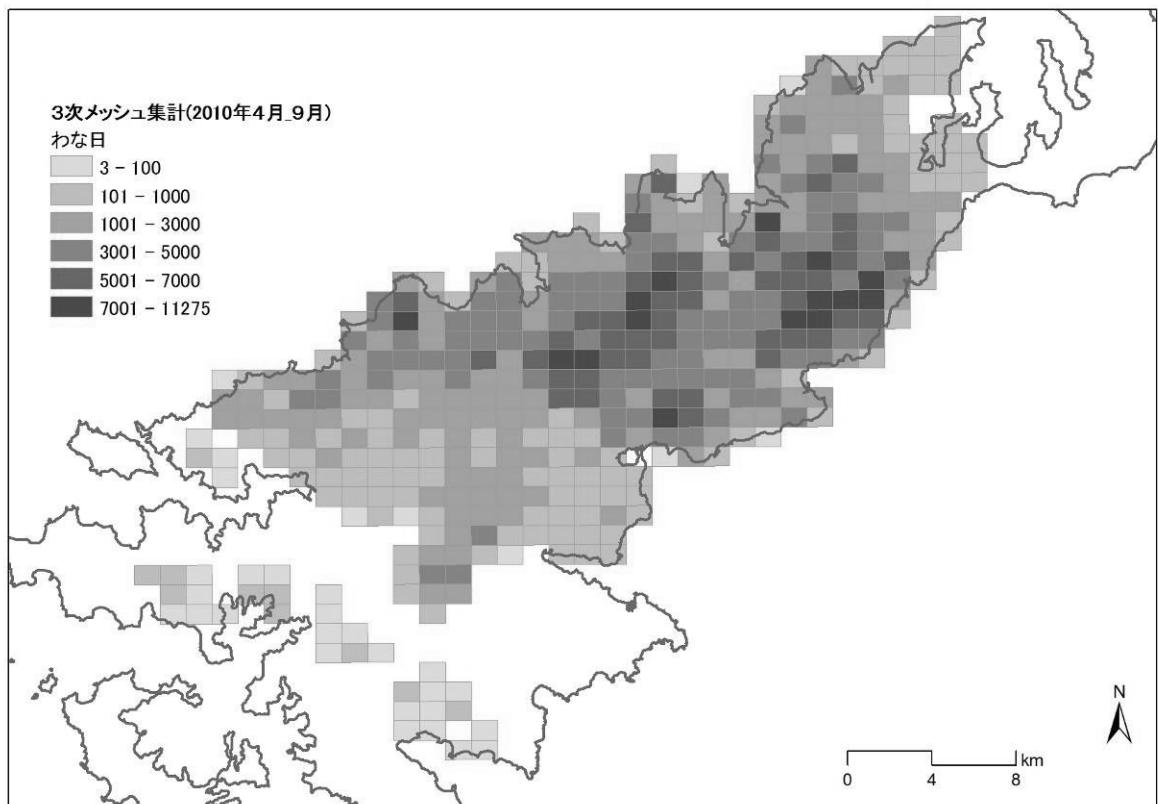
\*\* 従事者数には特定民有地における雇用従事者6名を含む

\*\*\*捕獲効率(CPUE)は単位努力(100わな日)当たりの捕獲数

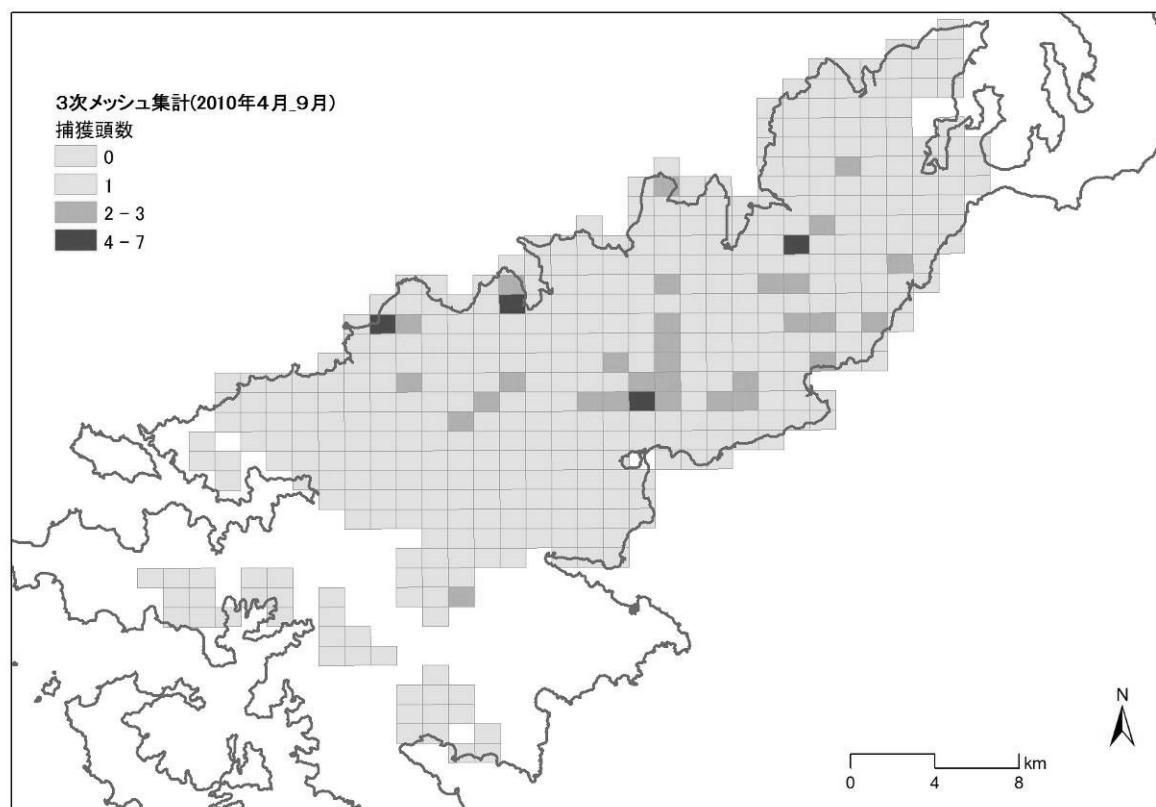
### 13-40 奄美大島におけるマンガース捕獲数及び捕獲努力の経年変化



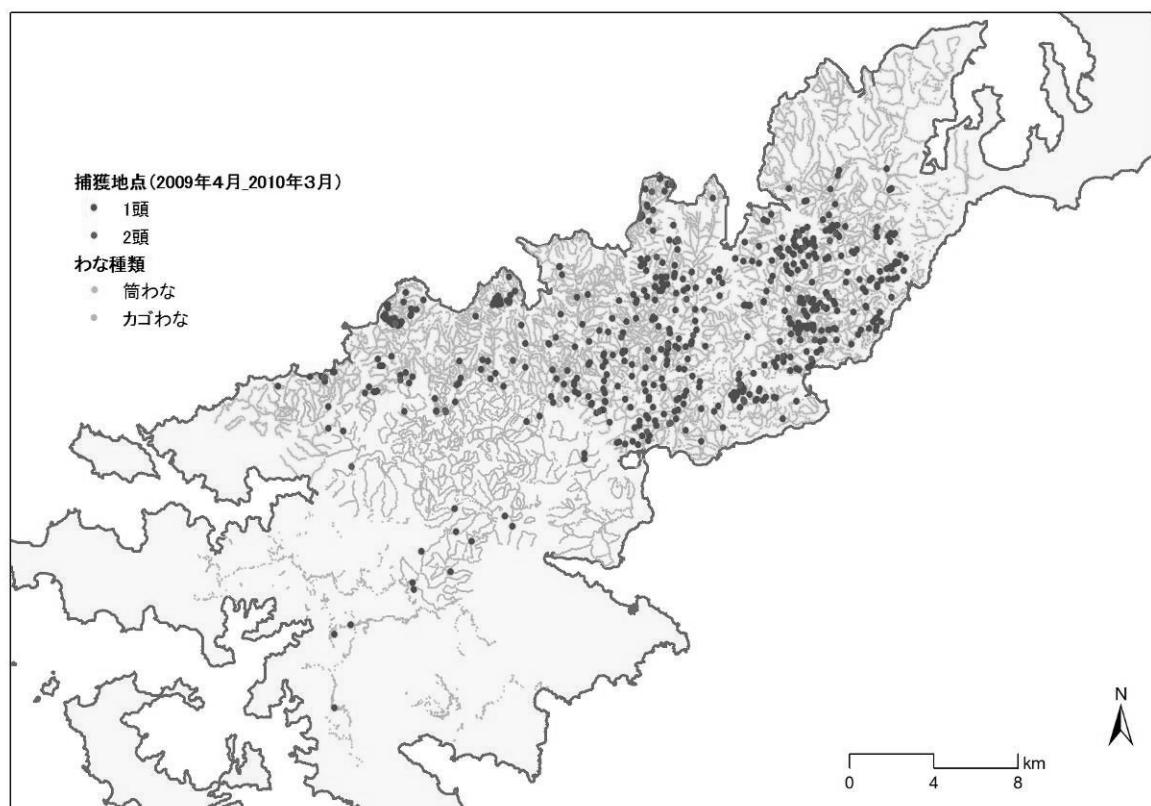
13-41 平成22年度前半(4月～9月)のマンガース捕獲努力の投入状況(のべわな日)



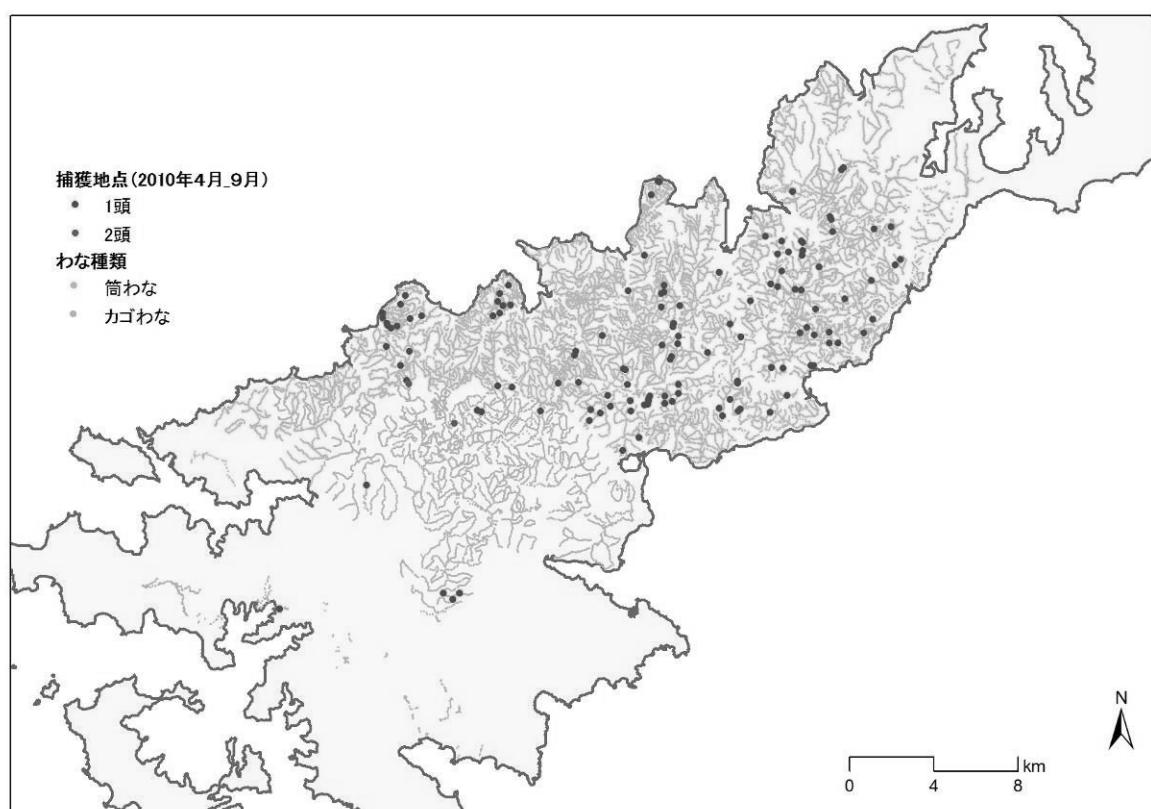
13-42 平成22年度前半(4月～9月)のマンガース捕獲密度と捕獲地域



13-43 平成21年度のマングース捕獲地点



13-44 平成22年度前半(4月～9月)のマングース捕獲地点



### (3) サンゴ礁保全対策

資料：県自然保護課

#### ① 経緯

平成15年度まで、奄美群島国定公園海中公園地区の景観保護対策として、同地区を有する摺子崎（奄美市）、笠利半島東（奄美市笠利町）、大島海峡（瀬戸内町）、亀徳（徳之島町）、与論（与論町）において、オニヒトデ等の駆除を実施してきた。

このような中、平成15年5月、世界自然遺産の新規登録地候補として奄美群島を含む琉球諸島が選定された。この選定理由の一つがサンゴ礁であり、生息種の多様性・固有性で評価を受けている。

これを受け、平成16年度からは、奄美群島全域に対象区域を拡げ駆除を実施している。

#### ② 事業目的

奄美のサンゴ礁は、近年、サンゴを食害するオニヒトデの大量発生により、重大な危機に瀕しているため、保全すべきサンゴ礁について、オニヒトデ等の駆除対策を実施し、世界的に貴重なサンゴ礁を保全する。

#### ③ 事業内容

##### (ア) オニヒトデ駆除対策

平成16年度に選定した保全すべき重要なサンゴ礁海域の中でも、さらにサンゴの生育状況が比較的良好な区域において、オニヒトデ等の効果的な駆除を行う。

##### (イ) モニタリング調査

駆除対策と並行しながら、サンゴ礁の生育状況等の定点観察・記録及び写真撮影、オニヒトデの発生状況等の調査、サンゴ礁の生育環境阻害要因等の調査を行う。

##### (ウ) サンゴ着生試験調査

サンゴ幼生の着床具を使用した稚サンゴの育成、移植試験を実施する。

#### ④ 事業主体

市町村

#### ⑤ 対象市町村等

区分	H 15 年度まで	H 16 年度から
対象市町村	5市町（名瀬市、笠利町、瀬戸内町、徳之島町、与論町）	奄美群島 全市町村
<考え方>	・奄美群島国定公園海中公園 地区を有する市町村	・奄美群島全域
対象区域	奄美群島国定公園海中公園地区及びその周辺	奄美群島のサンゴ礁海域のうち重点海域
<考え方>	・健全なサンゴ生育地等	・保全すべき重要なサンゴ礁海域の中でも、さらに生育状況が比較的良好な区域

## 13-45 オニヒトデ駆除実績

公園名		奄美群島国定公園						
海中公園地区名		摺子崎	笠利東	瀬戸内	亀徳	与論	事務費	合計
年度別駆除実績	昭和48年～63年	36,778 匹	37,744 匹	355,747 匹	23,876 匹	862,252 匹		1,316,397 匹
	平成元年度	1,130 匹	776 匹	6,738 匹	2,018 匹	4,395 匹		15,057 匹
	2	258 匹	321 匹	5,711 匹	2,036 匹	2,473 匹		10,799 匹
	3	117 匹	196 匹	2,394 匹	1,803 匹	1,573 匹		6,083 匹
	4	118 匹	241 匹	2,830 匹	1,521 匹	1,983 匹		6,693 匹
	5	611 匹	749 匹	2,993 匹	1,501 匹	2,882 匹		8,736 匹
	6	388 匹	685 匹	2,983 匹	1,262 匹	2,775 匹		8,093 匹
	7	432 匹	258 匹	2,584 匹	1,107 匹	2,363 匹		6,744 匹
	8	333 匹	283 匹	2,591 匹	940 匹	3,354 匹		7,501 匹
	9	334 匹	525 匹	2,588 匹	895 匹	3,496 匹		7,838 匹
	10	352 匹	194 匹	2,330 匹	390 匹	3,751 匹		7,017 匹
	11	141 匹	81 匹	2,232 匹	625 匹	2,334 匹		5,413 匹
	12	548 匹	549 匹	9,005 匹	679 匹	886 匹		11,667 匹
	13	603 匹	1,241 匹	60,453 匹	624 匹	829 匹		63,750 匹
	14	680 匹	1,352 匹	106,519 匹	1,198 匹	1,155 匹		110,904 匹
	15	18 匹	617 匹	63,757 匹	1,954 匹	971 匹		67,317 匹
S48～H15 計	事業費	43,095 千円	32,233 千円	206,426 千円	46,809 千円	119,579 千円	5,424 千円	453,566 千円
	駆除数	42,841 匹	45,812 匹	631,455 匹	42,429 匹	897,472 匹		1,660,009 匹

		オニヒトデ駆除対策事業	特定離島ふるさとおこし事業	事務費	合計
平成16年度	事業費	17,050 千円	6,000 千円		23,050 千円
	駆除数	16,116 匹	5,547 匹		21,663 匹

		サンゴ礁保全対策対策事業	特定離島ふるさとおこし事業	事務費	合計
平成17年度	事業費	11,050 千円	8,000 千円		19,050 千円
	駆除数	7,922 匹	9,266 匹		17,188 匹
平成18年度	事業費	14,320 千円	8,000 千円		22,320 千円
	駆除数	14,403 匹	1,574 匹		15,977 匹
平成19年度	事業費	15,396 千円	8,000 千円		23,396 千円
	駆除数	12,180 匹	238 匹		12,418 匹
平成20年度	事業費	20,923 千円		183 千円	21,106 千円
	駆除数	2,955 匹			2,955 匹
平成21年度	事業費	20,443 千円		195 千円	20,638 千円
	駆除数	563 匹			563 匹
H17～H21 計	事業費	82,132 千円	24,000 千円	378 千円	106,510 千円
	駆除数	38,023 匹	11,078 匹		49,101 匹

合計	事業費	546,390 千円	30,000 千円	5,802 千円	582,192 千円
	駆除数	1,714,148 匹	16,625 匹		1,730,773 匹

\* 16年度のオニヒトデ駆除対策事業は、瀬戸内町を除く奄美13市町村で実施。瀬戸内町のみ特定離島ふるさとおこし事業で実施。オニヒトデ駆除対策事業は、17年度から奄振事業により「サンゴ礁保全対策事業」として実施。

## ⑥ そ の 他

国（国土交通省）においては、平成16年度の直轄事業として奄美の重要性を明らかにするため、サンゴ礁の持つ多様な価値等に関する調査を行った。

また、県、地元市町村で構成されているサンゴ礁保全対策協議会で、今後の効果的なオニヒトデ駆除、サンゴ礁の保全対策を推進する。